

オ-ロラ 秋

カナダのライフスタイル誌・1998年秋 第24号



ハーバート・ノーマンとの出会い・
中谷義雄/この空は僕のもの!
凧をつくって上げる・前川威男/
新教室大根掘り
/新連載東京ビッグバン・大江一男

3ドル50セント

空の時間を、くつろぎの時間に。

空の上で快適な時間をお過ごしいただくために、
“SEASONS”が採用しているのは「JALスカイラックスシート」。
ゆとりあるサイズ、くつろぎのための多彩な機能、そして広々としたシート間隔。
心も体も、ゆっくりリラックスした旅をどうぞ。

JAL エグゼクティブクラス

SEASONS



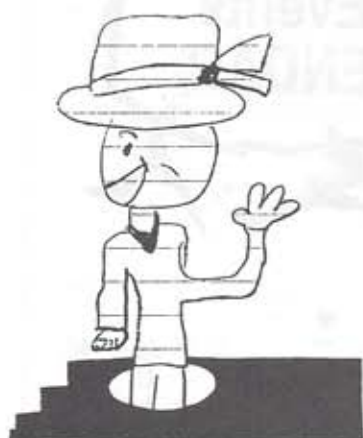
「JALスカイラックスシート」の多彩な機能

- 頭や首の部分をしっかりサポートする可動式のヘッドレスト。
- シートバックの部分を無段階に調節できるランバーサポート。
- ゆったりとしたリクライニング。長さ調節が可能で最大62.4cmになるフットレスト。
- 各種の操作ボタンをアームレスト先のお手元に。

JAL

A WORLD OF COMFORT.

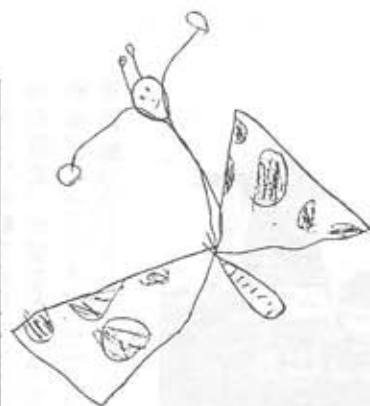
ご予約、お問い合わせは旅行代理店またはJALへ。
1-800-JAL-FONE (1-800-525-3663)
日本語でご案内しています。
電話が繋がったら②を押してください。



C O N T E N T S

オーロラ 秋

カナダのライフスタイル誌



1998年秋 第24号

ハーバート・ノーマンのドキュメンタリー映画が完成	8
日本の戦後を構想したカナダの外交官の功績と悲劇の死 ハーバート・ノーマンとの出会い/中谷義雄トヨタ・カナダ社長8 スロベニアの郷土レシピから「クリームチーズ・クッキー」	18
杉山園子	
この空は僕のもの! 風を作って上げる/前川威男指導	20
星学エッセイ「孤高の星、五車」	26
奄美大島の天才画家、田中一村	月華麗
ハリファックス時代のモンゴメリ・作家誕生の地	梶原由佳 28
「コレステロールの話」不老長寿の葉を訪ねて	後藤順子 30
長寿と人生/日本の百歳、カナダの百歳	秋坂真史 31
新教室大根掘り	新 照子 34
冬の安全運転/必要な車の装備・点検	田阪 舞 36
秋のイベントカレンダー	2
表紙の言葉	4
某月某日「冠婚葬祭」その1	半田宏治 5
見たり聴いたり試したり・ダイアナ、セリーヌ・ディオン・山本博	6
東京ビッグバン! すべてにおける発想の転換	大江一男 11
ゆきかう想いの中で	長井東美 12
東京裏通信「ヤンキー娘考」	尼子三矢子 13
カナダ往還「国語」	足立誠之 14
街のうわさ「国際映画の中のカナダ製品」エリザベス山下	15
「オーロラ・クラブ」日加親善が目的のユニークな会	16
高柳雄一	
インサイド・アウトサイド	高中公男 17
テニス村の原住民	森貞一弘 23
「夏雲冬椰子」トロント三度目の夏	香西宏昭 24
日塔富夫の映画エッセイ「ホワット・ドリームス・メイ・カム」	25
「トロント国際映画祭」	横道文司 33
手作り納豆	35
セレネ・イン・ジャパン	村越直子 38
OCS新刊紹介「ハーメルンの笛吹き男」	39
編集室から	40

表紙 山本由紀・藍+日塔富夫 デザイン 野尻佳子
1部 3ドル50セント





トロント
★イベント

▼アート・イン・ザ・エージ・ヴァン・ゴッホ

十月二四日〜九九年二月一四日
ロマン派の風景画やゴッホの作品、現代絵画の先駆けを思わせる美しい油絵を通じてオランダ絵画の歴史、進展をたどることができ。アムステルダムからの十九世美術館のコレクションから十九世



紀のオランダの画家、ヴァン・ゴッホ、ブライトナー、モーヴ等の作品七十点を展示。
アート・ギャラリー・オブ・オンタリオ。
問い合わせ(416) 979-6648

▼ブラック・クリーク・パイオニア・ビレッジ
Lanplight Country Christmas Event
十一月十五日〜十二月三十一日

パイオニア・ビレッジは十九世紀のオンタリオの村の史跡で、その時代の衣装を着たスタッフが出迎えてくれる。広い敷地内には昔を再現した建物が建ち並び、広場や庭にはさまざまな種類のハーブ、花、野菜、染色用の植物が栽培されている。十九世紀当時の開拓者の生活を肌で感じてみよう。
問い合わせ(416) 736-1733



▼スウェーデン・ドイツ・クリスマス・イブ
十一月二二日〜二三日

北欧といえばクリスマス！フォークダンス、音楽ルシアのペーゲンでスウェーデンの伝統的なクリスマスが体験できる。手作りのクラフトの飾りもの、季節の珍味などを販売。
ハーバーフロント・センター
問い合わせ(416) 973-3000

▼ハミルトン・ロイヤル・ボタニカル・ガーデン・クリスマスショーとセール
十一月二十〜二十二日

人気のクリスマス・ショー。植物園が呈する秋と冬の美の鑑賞をお忘れなく。
問い合わせ(905) 527-1158

★コンサート・公演

▼ミュージカル『FAME』(フエーム)

十一月九日〜十二月一九日
アカデミー賞に推薦された映画に続き、テレビのヒットシリーズになった「FAME」が遂にミュージカルになって、トロントにやって来る。舞台は一九八〇年代のニューヨーク。芸術学校に通う意欲的な学生達の熱望や夢がこの作品の焦点といえる。オーディションに始まり、卒業までの四年間の学生達の遍歴が描かれている。若者達から元気を貰えそうなエネルギーな舞台。ステージファン、音楽ファンも満足がいく内容だ。
ロイヤル・アレキサンダー劇場
予約問い合わせ(416) 872-1212
又は 800-461-3333

▼カナダ・ナショナル・バレエ団『マノン』

今シーズンのオープニングを飾るのは、サー・ケネス・マクミラン振り付けによる「マノン」、サン・サトースの音楽に乗って、ロマンティックでありながら情熱溢れる複雑



日新

NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送／
海外・国内引越し／事務所移転…その他何でもご相談下さい。

「運送のデパート日新」国際ネットワーク

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリア、
香港、シンガポール、タイ、中国、ロシアの各営業拠点を結び
"NISSIN" による安くて、早くて、確実なサービスを提供致します。

TORONTO/ 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel: (416) 674-0503 Fax: (416) 674-0881

VANCOUVER/ #150 2501 Viceroy Place Richmond, B. C. V6V 1Y9
Tel: (604) 276-9691 Fax: (604) 276-0881

な踊りは観客の心に響く感動を
与えてくれる。

ハミングバード・センター

問い合わせ (416) 345-9595

▼トロント交響楽団

『モーツァルト・フェスティバル』

十一月一八日〜二七日

皆に愛されているモーツァルトの
有名な作品の数々を「SO」が演奏
する。ゲストの演奏家、歌手も出
演。モーツァルト・ファンに限らず
見逃してはならない音楽祭。
ロイ・トンプソン・ホール
問い合わせ (416) 593-4828
(舞)

★モントリオール

★植物園・インセクタリウ

ム

▼ハロウィーン・カボチャ舞踏会

十一月一日まで

魔法使いのエスメラルダがカボチ
ヤの舞踏会にご招待。本当はカボ
チャ・コンクール。

▼ハロウィーン・蜘蛛の巣払い

十一月一日まで

蜘蛛の巣を払って見たら何が出て
くるか? インセクタリウム。

▼熱帯植物園のクリスマス

十一月二八日〜一月十日

冬の街を逃れて、熱帯植物に取り
囲まれた温室のクリスマス。

▼クリスマス映画

十一月二八日〜一月十六日

メゾン・ド・ラルブルでクリスマス
映画を上映。

問い合わせ (514) 872-1400

★プラネタリウム

▼インテリジェンス・エクストラテ

レストルを探して

十一月二二日まで

我々の棲む地球の他に知能を持つ
生物が宇宙に存在するのか? テ
レスコープやシグナルを通じて探
検する。



▼「星の王子さま」

十二月十三日まで

星の王子さまのお話に出てくる星
達はどこにいたのだろうか? 本で
はなく、プラネタリウムで読んで
みると...。大人もどうぞ。
問い合わせ (514) 872-4530

★モントリオール・ファイ

・アート・ミュージアム

▼The Times of the Nabis

十一月二二日まで



Nabisとはヘブライ語で予言者の
意味。前世紀末フランスのブルタ
ーニユで始まった若い画家達によ
る一派。色とフォームで印象派、
フォーブ、キュービズムを混ぜたよ
うなデコラティブでわかりやすい
絵である。

▼キース・ハーリング展

十一月五日から一月十日まで

九〇年に三十一歳でエイズで死
んだ米国の画家。生と死、愛と戦
争等根元的なテーマをカートウ
ン・スタイルのシンブルなイメージ
で表現する。ニューヨークのホイ
トニー美術館からの出展。
お問い合わせ (514) 285-1000



★モントリオール・シンフォ

ニー

ストがやつと終わり、秋・冬のシー
ズン・コンサートを楽しむことができ
る。

▼OSM(モントリオール・シンフォニ

ー・オーケストラ)のクリスマス

十二月三日

リチャード・ホーニック指揮の

OSMではめずらしいクリスマス・

ポップス・コンサート。



日新トラベル

NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい。

TORONTO 42 Voyager Ct. N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3

Tel:(416)674-7057 Fax:(416)674-0881

▼ヘンデル「メサイヤ」

十二月十五、十六日
恒例のノートルダム・バシリカの演奏会、MSOの合唱指揮者、イワン・エドワーズの指揮
▼子供のコーナー「バツハから未来まで」

十二月六日
シンフォニー、芝居、アニメのコンピネーションで音楽の素晴らしさを子供達に経験させる「バツハから未来まで」の音楽の旅。五歳から十二歳まで。バイリンガル。マリオ・デュシエーヌ指揮。プラチラス・シアター。
お問い合わせ (514) 842-9951

バンクーバー

★ハロウィーン

▼ファミリー・ハロウィーン
十月三十一日、サレー、二四アベニューと百四八ストリート
お化けホールと墓地訪問、キャンディと花火
問い合わせ(604)731-5518

★クリスマス

▼クリスマス・アト・ハイクロフト
十一月十八、二十一日
一九二二年に建てられたハイクロフト・マンションのクリスマスデコレーション、場所は1489 McRae Ave.
Tel (604) 731-4661

▼クリスマスキャロル・シップ・パレード

十二月四日、二一日
バンクーバー・ハーバー
バンクーバー地区のボート・オーナーがデコレーションをした船のパレード。
問い合わせ (604) 878-9988

▼「教会のクリスマス」

十二月十七、十八日
キリスト。チャーチ・カテドラル
バンクーバー・バツハ合唱団とバンクーバー・シンフォニー
問い合わせ(604)876-3434
▼カナダ・プレースのクリスマス
十二月四日、一月三日

ミニチュア鉄道やジンジャーブレッド・クッキーの飾りやクラフト・シヨップ等 (604) 775-8687



★イベント

▼カナディアン・プラネット&キッズシヨウ

十一月七、八日
子供の絵と映画のお祭りコンビエーターブーン、料理教室等盛り沢山
トレッド・コンベンション・センター
(604) 878-0626

▼第二回「ウォーターフロント・アンティーク」

十月三〇日、十一月一日
トレッド・コンベンション・センター
十八世紀、十九世紀、二〇世紀のアンティークと美術品の展示
問い合わせ 1-800-667-0619

★コンサート・パフォーマン

▼「ピリー・ピシヨップ戦争に行く」
十一月二日、十二月十二日
バンクーバーブレイハウス
ブロードウェイと海外公演の後バンクーバーにふたたび戻る。
(604) 873-3311

▼バンクーバー・シンフォニー・ポツプス「ホット・タンゴ」
十一月二十、二十一、二日
タンゴダンサーのカルロス・ロヨラとバンドネオンのネスター。マルコ一二が協演。オルフェウム劇場。
問い合わせ(604) 876-3434

▼バンクーバー・シンフォニー「スペインの魂」
十二月二日マチネー、オルフェウム、フラメンコダンスとフラメンコギター
問い合わせは(604) 876-3434

▼バレエ「くるみ割り人形」

十二月九日、十三日
モスクワ・クラシカル・バレエ団公演によるチャイコフスキー、シーズンのバレエ。クイーン・エリザベス劇場問い合わせ(604)732-5003

◇表紙の言葉



この秋号の表紙は日本画家の山本博さんの予定だったが、モントリオールで個展開催のため、その準備で忙しく、急遽ピンチヒッターが必要になった。そこで登場したのが、山本さんの長女、由紀ちゃん(九歳)と次女、藍ちゃん(六歳)である。

この二人、門前の小僧で絵が上手く、タイタニック号沈没やスニーカーのカットですでにオーロラに登場済み。タイタニック号が沈むイラストなどなかなか大人には描けない。二人の即興画?をイラストレーターの日塔さんが父親に代わってレイアウトした。

「この絵を描きなさい!この線はこうだ!」等と言うことはいっさい言わない。描きたい時にいつでも描けるようにペン、紙、色鉛筆、クレヨンなど、画材をいつも身近に置いておく。教えたり、直したりすることは全然しないで、好きにのびのびと描かせることがコツなんだそうである。「親の方が子供が描いた絵を見て、時々学びます。」

なるほど、そうだったのか、山本さんから話を聞いて、思わず電話口で笑ってしまいました。

古今東西を通じ冠婚葬祭は人間生活の上で大きな比重を占めている事を認めるにやぶさかでない。けれども日本の場合、とかく形式に流れてしまつて本来の目的である「祝う」とか「悲しむ」ことが二義的になる傾向が少なからずあるような気がする。

最近日本から出張して来た大企業トップと話をする機会があつてビックリした事があつた。重役というのほまきに多忙そのものであるけれど、その冠婚葬祭に費やす過密スケジュールは信じられないものなのだ。この重役氏は年間の半分を海外出張にあてると云う。その間週末は移動に使うらしい。そして他の半分は国内で過ごし、その二十六回の週末は自宅で休養かというときにあらず、もつぱら国内の取引先とのつき合い―つまり結婚式か葬儀の出席―で貴重な週末の半分から三分の二が消えてしまふという。

年五十二回の週末でフリーになれるのはなんと十回強しかないことになる。しかも日本の会社は社内運動会とか社内ゴルフコンペとかが多いから、この重役氏が文字通り身も心も完全に休める週末は年にわずか数度しかない。これでは経営者として勉強するヒマも何もないではないか？

学校のクラスメートで順調に出世階段を上りつめた人ほど、部下の結婚「仲人」役を引き受けさせられるようだ。一生に一回だけカップルが「秀才」で「名家」出身になるのはこの

の際ご愛敬として受け流すとしても、上役を引き込むことによつて少しでも将来の昇進、出世を有利にしようという功利精神が見え隠れしてイジましい気がする。イヤイヤ引き受けた仲人なのに、近頃流行りの成田離婚の調停に巻き込まれたりしたら、これは貧乏クジもい所である。その本人いわく「縁起が悪いからこれで仲人役をしないで済むサ。」

某月某日

「冠婚葬祭」

その一

半田宏治

産争いが出て来たなら、死ぬにも死にきれない。

* * *

R氏は生前筆者と同業のクルマ屋さんで、一代で事業を手広く築き上げたやり手のユダヤ系カナダ人であつた。七十才を直前に突然心臓病が悪化し、たまたまメーカー招待の旅先日本で息を引き取つたのである。遺体はトロントに空輸され、その数日後に郊外のユダヤ教会(シナゴーク)で葬儀が簡素に行われた。余りに突然だつたので、あの太つた丸い赤ら顔が棺桶から飛び出して不思議ではないと思われた。

出席者は親族、友人、関係者合わせて二百人はいたらうか。キリスト教徒や私のような異教徒までヤムルカという縁なしの丸帽をかぶらされ、ユダヤ教に則つて指揮は二十分も続いた。壇上の遺体は白一色の花にかこまれ、その献花は出席者がそれぞれ五十ドル寄付して用意されたものだ。(ちなみにそれ以外の個人負担は遺族の希望により心臓病研究のための寄付金一人あたり百ドルだけである。)

やがて式が終わると、未亡人となつたR夫人が前に進み出て一同に黙礼をされた。そしてラビと称する牧師がR夫人に代つて遺族の挨拶を朗読したのである。

「私の主人はオーストリアで生まれたユダヤ人です。少年時代一家はナチスに捕われ、アウシュビッツに収容されました。両親も兄も妹も全員ここで亡くなりました。しかし主

人だけは千載一遇のチャンスを得て生き延び、脱出に成功したのです。

主人は生前その苦勞のせいか多くを語りませんでした。当時の英領パレスチナに逃げる事が出来まして。そして見よう見まねでハイファで中古タイヤ業を始めたのです。私達が結婚した頃はハイファでも一、二を争うタイヤ業者になつていました。第二次大戦がやつと終わったと思つたら、今度はイスラエル独立戦争となり、英国と戦うことになりました。主人の倉庫はたまたまハイファ空港の脇にあつて、野積みにしてあつたタイヤの山が英国空軍の格好の爆撃目標となり、何もかも焼けてしまいました。私達は再び逃げ続けたのです。そしてカナダにたどりついたのは今から四十年前のことです。再びゼロからのやり直しでした。主人も私も時には寝食を忘れて働き続けて参りました。御陰様で事業もなんとか軌道に乗り、子供達は巣立つて各々家庭を築きました。主人がどれ程孫の誕生を喜んだか口ではうまく表現できません。本当にこれからという時に主人に去られ、残された私にとりこれ程悲しいことはありません。ただ一つだけ主人のために喜ぶたいことがあります。それはあのいまわしい戦争や争いのない平和な日本を旅している時に死を迎えたことです。それだけは感謝の気持ちで一杯です。」

シナゴークを一步出ると、外は小雪がちらつき始めていた。冬の到来である。



◇ダイアナのドレス展
生々しさが残る見覚えのある服



夏もそろそろ終わりがなあとと思い始めた頃、テレビや新聞で昨年のダイアナの事故の番組が重なり、イヤでも思い出させてくれる。最新の情報を集めたテレビ局によると、遂に、暗殺説まで詮索されて、「もう、いい加減に、天国で休ませてあげて！」と言いたいのだが、トロントのクイーン街にあるバイ百貨店で、ダイアナのドレス二十着が展示されているとの情報を得て、野次馬とは思いますが、友人を誘って出かけた。

それは、九階のトムソン・ギャラリーにあった。入口の正面によく見覚えがあるドレスがあったので、目が釘付けになる。説明を読むと、ダイアナが一九九七年七月、ニューヨークで彼女のドレスの競売の際、来ていたとのこと。それは、胸の大きく開いた

た袖無しのミニドレスである。写真では記事は平らに見えるが、実際に近くで見ると、厚手のバラの花模様のシルク地に白の薄いシフォンが重ねてあり、その上から銀色のビーズとスパンコールで飾ったとても手の込んだものだった。更に驚いたのは、ガラス張りのケースの中の人型に着せられたドレスなのに、まるで、ダイアナの体温や彼女の付けていた香水まで感じられて生々しい。彼女の突然の事故で死んでしまった悔しさが伝わってくるようだった。

そして、展示されたドレスは制作年度に沿って陳列されているので、ダイアナの好みの変化がよくわかる。一九九〇年中頃から余分な袖や襟飾りが取り除かれ、あか抜けたスタイルに変わっている。とりわけ一九九四年のチャリティー・オークションでダイアナが着ていた黒のベルベットのロングドレスは素暗らしかった。背中が大きくあいて、袖と胸と背中の縁に黒のビーズが一行に何十にも貼り巡らされ、右腰の所に何本かのドレープがある。そして、ここにも黒のビーズが飾られている。「こういうドレスは、自分の体と心に自信がないと、とても恥ずかしくて着られないだろうな」と思った。

ここに展示されたドレスのほとんどは、ダイアナの意志により、一九九七年にロンドンとニューヨークで競売に出され、一万九千ドルから二十二万五千ドルで競り落とされたそうだ。一番高値がついたのは、一九八五年にホワイトハウスの晩餐会でジョン・トラボルタと踊った時に着たインクブルー色のベルベットのドレスだそう。さらにこれらのドレスは世界中で展示される予定だそうで、ピープルズ・プリンセス基金では、一億ドルの寄付金をエイズと癌と恵まれない子供のために集めようとしていることである。(後藤順子)

◇セリーヌ・ディオーン・コンサート体験
葉加瀬太郎さんとの共演に総立ち

九月八日、九日にオンタリオプレイスの野外劇場で行われたセリーヌ・ディオンのコンサートの二

JTB

ご旅行の御相談は
お気軽に JTB へ!!

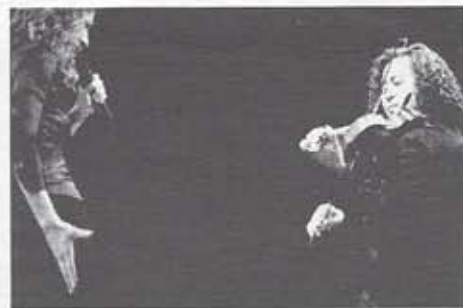
JTB INTERNATIONAL (CANADA) LTD.

Royal Trust Tower, Suite 3105, 77 King Street West
Toronto, Ontario M5K 1E7 Fax: (416)367-4859

Tel: (416)367-5824 (JTBI)



航空券、ホテル、レンタカー、ツアー、クルーズ



夜連続で通った人はトロントに何人いるだろうか？ 私がそれをやっつてのけた理由は招待券を手にしたからで、とつてもラッキー。オーロラ二十一号に昨年の出来事を書いたのですが、そのプロジェクトで一緒だったバイオリニストの葉加瀬太郎さんがこのコンサート・ツアーに参加していたのです。トロントに着いた彼から連絡を受け、では明日にというこ

とでいそいそと出かけて行きました。ボックスオフイスでチケットを受け取るはずが、あったのは封筒に入ったボックスステージパスと手紙、「チケットは完売でありませんが、携帯に電話して下さい。」結局、公演前の超忙しい中、太郎さん自身が楽屋口まで来て下さり、特別席を手配して下さいました。その特別席とは何と正面真ん中の音響やテレビカメラの入っている場所。最高に楽しい席でした。コンサートはセリーヌの登場からしつかり盛り上がり、六曲目に出て来た太郎さんとの『To Love You More』で会場は総立ち、スタンディングオベーションでした。太郎さんのバイオリンの音色は勿論、彼と彼女の受け合いが素晴らしい。あんな風にパートナーマンズできるのって、最高の気分なのよねえ、と羨ましかったです。この曲はもともと日本のテレビドラマの主題歌として書き下ろしたもので、内外でいろんな賞を受けたらしいです。モニターを通して、バーバラ・ストライザントやビージーズと歌ったり、サタデーナイト・フィーバーを踊ったり、サーピス旺盛なこのコンサート、アンコールでの映画『タイタニック』の主題歌で絶頂に達しました。が、私達の絶頂はその後にあったなんて夢にも思わず。コンサートが終わってからボックスステージに太郎さんに連れて行かれ、バンドやコーラスの人達とおしゃべりしたり、飲んだりして交流。そして、セリーヌとは会えないか、やっぱり、と諦めかけて帰ろうとした瞬間、彼女が目の前に。太郎さんはあつさ

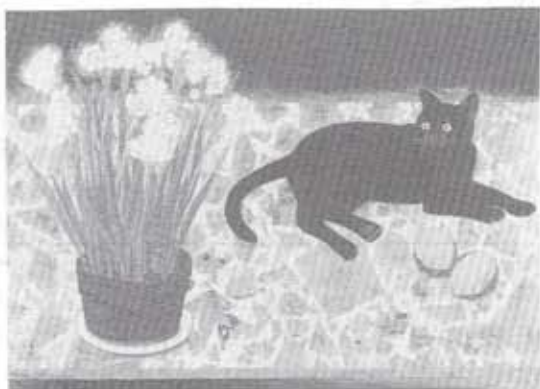
り、「僕の友達で、トロントのダンサーです。」なんて一人ずつ彼女に紹介してくれて、握手を交わし、そこにちょうど居合わせたカメラマンが「じゃ、一緒に写真を撮る。」とみんなでチーズ。私達はその写真が欲しいので、そのカメラマンの正体を知りたくてたまらない。次の日は、太郎さんがトロント・ダンス・シアターを見学に来て下さり、その日の公演は何枚かチケットが取れるからとまたまた招待を受け、今度は普通の客席でエンジョイしたわけです。それにしても、私は去年、そうとは知らず太郎さんと一緒に『田舎屋バンド』のメンバーとしてマラカスを担当していたのです。ちよつとした自慢話になるでしょうか？

(写真は OCS NEWS 提供)

(村越直子)

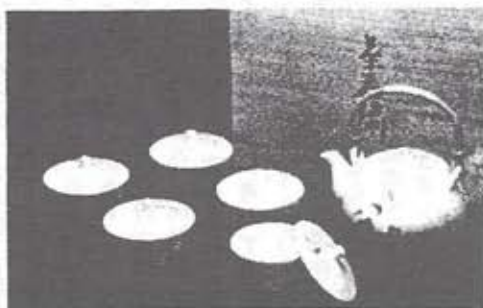
◇『安らぎのひととき、花と動物』 山本博、モントリオール植物園 日本館個展

トロント在住の日本画家、山本博さんが今春トロントの国際交流基金画廊の個展に引き続き、この秋はモントリオール、植物園の日本館で個展を十一月一日まで開催している。



十月八日夜のオープンニングは、モントリオール市長はじめ、当市の名士が大勢参加、山本さんはフランス語で挨拶、喝采を受けました。週末には金箔を貼るデモンストレーションを行った。写真の絵は「猫と花とレモン」、モデルは山本家の黒猫、ラッキー。

和食器も豊富に取り揃えました。お気軽にショールームへお出かけください...



Noritake
CANADA LIMITED

90 NUGGET AVENUE, AGINCOURT, ONTARIO, CANADA M1S 3A7
TEL: (416) 291-2946 FAX: (416) 292-0239



日本の戦後の構想者 カナダの外交官 ハーバート・ノーマン のドキュメンタリー映画が完成 その功績と悲劇の死

The Man Who Might Have Been
AN INQUIRY INTO THE LIFE AND DEATH OF HERBERT NORMAN
Brilliant scholar and
Herbert Norman
of history

トヨタ・カナダとNFB(ナショナル・フィルム・ボード)が協力して一本のドキュメンタリー映画が完成した。日本に生まれ、日本で育ち、外交官として戦前と戦後の二度にわたり日本に滞在、日本をこよなく愛したハーバート・ノーマンの記録である。ノーマンは日本語が堪能で、歴史学者として日本に関する優れた著書があり、日本のトップクラスの学識者から敬愛された人であるが、マッカーシズムの犠牲になり、一九五七年四月、スエズ危機直後、カイロのビルから飛び降り自殺した。(本誌九七—九八年春号の「某月某日」欄「ある外交官の死」で半田宏治氏が紹介)。

今ではもうハーバート・ノーマンのことを知っている人はほとんどいなくなつてしまった。覚えていた人がいても、ああ、あのカイロのビルから飛び降りたカナダの外交官のことかな、というくらいである。しかし考えてみると、ノーマンくらい日本を理解し、日本の知識人に知己を持ち、敬愛された外国人はいないと言つてよい。この映画「The Man Who Might Have Been:」ハーバート・ノーマンの生と死—は、歴史の流れの中で翻弄された一つの知性の悲劇の記録である。

ハーバート・ノーマンは一九〇九年、メソジスト派宣教師の子として長野県、軽井沢で生まれた。神戸のハイスクール、カナディアン・アカデミーを出るまで日本で育つた。カナディアン・アカデミーでは米国の駐日大使になつたエドウィン・ライシャ

ハーバート・ノーマン との出会い

中谷義雄
トヨタ・カナダ社長

ハーバート・ノーマンとの最初の出会いはいつ頃ですか？

「京都大学の仏文学部の学生時代です。それから、三十年以上前になりますね。主任教授だつた桑原武夫教授が授業の中でノーマンを紹介したのです。ルソーの民権論の講義の中でノーマンが出て来たのですが、ノーマンは江戸時代の思想家、安藤昌益の研究家でした。昌益は秋田藩に生まれた埋もれた思想家で、儒学、朱子学が主流だつた江戸時代に民権主義、民主主義の思想を唱えた人で、ルソーの思想と相通じるところがあつたわけです。その時は聞き流していましたが、今回、ノーマンの映画を作ることに、三十年前の記憶がよみがえつて来ました。」

「桑原さんとノーマンは親しく、桑原さんがニューヨークを訪れた時、カナダのNY代表部にいたノーマンが桑原さんをハレムに案内しています。マッカーシズムの影響を受けてノーマンが亡くなつた時、桑原さんは自分が生きていたうちは二度と米国の土を踏まない、と言われましたが、本当に生涯、米国に行かれませんでした。ノーマンの映画を作ることが出来て、結果的に亡き恩師へのオマージュ(homage)になつたと喜んでおります。」

「ノーマンの映画を制作することになった直接のきっかけは何でしょうか？」

「私の仕事はカナダで一台でも多く車を売ることでありますが、日本のビジネスマンとして二度にわたり、十年近くカナダにいて、それだけでは十分ではないのではないか、何か日本とカナダの関係をより深めることが出来たらよい、と常日頃考えておりました。たまたまハーバート・ノーマンの存在を知り、ノーマンが現在の日本人、カナダ人にほとんど知られていないことがわかつたので、ノーマンをテーマにしてドキュメンタリー映画を作り、カナダと日本のテレビで同時に放映し、再紹介をして日加の結びつきをより深めたい、と思ひました。九六年の暮れのことです。」

「それで映画製作のアイデアをエージェントを通じてNFB(ナショナル・フィルム・ボード)に持ち込んだところ、同じ構想を十年間温めていたカナダ人がいることがわかりました。NFBのディレクターで、この映画の脚本を書いたジョン・クレイマー氏とプロデューサーのゲリー・フライブ氏です。去年二月トロントのダウンタウンで二人と会つて話をし、意気投合しました。NFBがシナリオを作つて予算をとり、足りない部分をトヨタ・カナダが支援し、日本ロケ取材に全面協力をする、とに話がまとまりました。撮影隊が去年五月と八月に日本に行き、撮影とインタビューを行いました。」

「一般上映はいつでしょうか？」

「八月のモントリオール国際映画祭に参加し、そこで上映されましたが、テレビはCBCが年内クリスマ

ワーも一緒だった。カナダに戻り、トロント大学を卒業後、ケンブリッジとハーバードで学び、一九三九年外務省に入り、翌年、駐日カナダ公使館のランゲージ・オフィサーとして来日した。一九四一年太平洋戦争が始まる公使館に抑留され、翌年八月にカナダに送還された。

戦後ふたたび、連合軍最高司令部の対敵情報部調査分析課長として一九四五年九月に来日、マッカーサー元帥のアドバイザーとして、日本の民主化に貢献した。

一九五〇年ニューヨーク代表部に転任、五一年のサンフランシスコ条約調印にはカナダ代表の一員として加わっている。五三年からニュージランド高等弁務官に就任、五六年九月エジプト大使兼レバノン公使に任命され、カイロに赴任した。

映画はナセルに会いに行く車中のノーマンから始まる。スエズ危機解決のための国連緊急軍にカナダの軍隊の参加を認めるよう、ナセルを説得に行く所である。スエズ危機は一九五六年、ナセルのスエズ運河国有化を宣言により、英・仏が運河地区に軍隊を進駐、イスラエルのシナイ半島、ガザの攻撃により始まった。しかしそれ以前に、東西勢力の中東におけるバランス、イスラエル・アラブの関係、両サイドへの武器輸出の問題があり、ナセルが米国からの援助が得られなかったため、武器輸入をソ連・チェコに切り替えたので、米・英が報復、アスワン・ダム融資を中止、それに対してナセルが運河国有化を宣言したわけである。

カイロに就任したばかりのノーマンは、レスター・ピアソン・カナダ外相に正確な情報分析を送り、ナセルの信頼を得て、国連緊急軍の派遣により戦争を回避、ピアソン外交を成功させた。

映画はノーマンの二つの顔を描いている。一つは日本学者としてのノーマン、もう一つは外交官のノーマンである。幼年・少年時代を過ごした長野の平和で牧歌的な田園風景、日本の中学生の制服を着て、日本人の子供達と一緒に撮った記念写真。田園の中を軍隊と天皇が通っていくシーンは将来の戦争と不安を暗示させる。ノーマンはセピア色の世界を日本の同世代の人々と共有していた。

先年丸山真男が亡くなったので、急に思いついて大枚をはたいて、〇〇〇に頼んで刊行中だった丸山真男集を取り寄せて貰ったが、彼のエッセイにたびたびノーマンのことが出てくるので、改めてその交友の深さ、密度の濃さに驚いた。ノーマンをめぐる桑原武夫、渡辺一夫、中野好夫、竹内好、カナダ代表部、大使館員として長年ノーマンの仕事を手伝い、最も近い所にいた大塚啓三（ノーマン全集の編纂者で翻訳者）、といった人々との交流の思い出とノーマンの不慮の死に対する深い哀惜が刻まれており、彼がどんなに日本の友人達から尊敬、信頼されていたかがよくわかる。映画のノーマンの送別会のシーンに集まった人達の顔をぶれを見て、これらの人々を一堂に集めることは学会でも、政府、出版

ス前に放映することになっています。日本の方はNHKと交渉中です。この映画は八時間の長編原作を三時間に縮め、それを更に九十三分に短縮したのですが、原版にある三笠宮、加藤周一、朝吹登水子さん達のインタビュが収録されていないのが残念です。日本で放映する時は編集をし直し、時間をもう少し延ばした日本版を作り、内容を充分させた方がよいと思います。その点について今、制作者、放映側と打ち合わせています。」

「映画を観て、当時の日本のトップクラスの知識人がノーマンと親しかったことがわかり、驚きました。戦後日本を理解し、日本人に親しまれ、尊敬された外国人というのは、おそらくライシャワーとノーマンくらいでしょう。ライシャワーは日本でよく知られていますが、ノーマンについてはあまり知られていません。この映画によりノーマンの存在と功績を改めて知ることが出来ました。」



キャンベル大使を大使館に訪れ、ノーマンの映画を作っていると話をしたら、彼は大変喜んで、「レジデンスに行つて一緒に昼飯を食べよう」と言うことになり、公邸で昼食をご馳走になりながら、ノーマンについていろいろ語り合いました。公邸はノーマンが駐日代表部代表だったころ住んでいた建物です。キャサリン大使夫人はこのプロジェクトにのめり込んで、大使が七月に帰国命令が出た後も日本に残つて、撮影隊の面倒をみてくれました。三笠宮とのインタビュもキャサリン夫人のセッティングにより実現しました。」

「ノーマンが三笠宮の家庭教師をしていたことは知られていますが、オリエント学を専攻された三笠宮に学問の上で影響を与えたことも事実です。三笠宮の三男の高円宮がカナダのクイーンズ大学に留学され、皇室とカナダとの交流の窓口になつていられることもノーマンと間接的に因縁があると申せましょう。」

「ノーマンに関する本や資料を古本屋を回って探されたそうですね。」
「忙しい日本出張の合間を見て神田の古本屋歩きをしました。岩波書店が出版したハーバート・ノーマン全集全四巻が絶版になっていたので、それを手に入れたと思ったからです。トヨタはこの十月からノーマンのウェブサイトを開きましたので、ノーマンに関心のある学者、一般の方々の情報収集と交換の場所に使っていただきたいと思います。」

The Man Who
Might Have Been
AN INQUIRY INTO THE LIFE AND DEATH
OF HERBERT NORMAN
Brilliant scholar and skillful
Herbert Norman he
the course of history
turned to haunt

社にも出来ないことだと思った。ノーマンの著書には戦前のPhD論文「日本における近代国家の成立」(岩波新書)、戦後のエッセイ集「クリオの顔」(岩波文庫)があり、没後二十年を記念して一九七七年に「ハーバート・ノーマン全集」が岩波書店から刊行された。

マッカーサーはノーマンの日本に関する知識、分析の能力を高く評価していたが、右派のウィロビー補佐官はノーマンが親共派ではないかという疑念を抱き続けていた。冷戦体制が激化した一九五一年、米国内にマッカーシー旋風が吹き始め、上院治安小委員会にノーマンの名前が挙げられる。ケンブリッジの学生時代に共産党の集会に出たことが原因で、それを知った外務省の上司のレスター・ピアソンはノーマンを呼んで、RCMPに徹底的に調べさせて、その潔白を証明させたのである。ピアソンはメモワールの中で、そのいきさつについて、

「He's the most valuable man we have」と私に述べている。この糾弾をフォローアップするのが私の義務である。それで、まず彼を本省に呼び戻し、何が起こったのか話をし、カナダサイドで取り調べることにした。公務員がかつて受けたことがないような辛い取り調べだと思いが、と話し、ノーマンは同意した。……RCMPの調査は六、七週間に及び、詳細を極め、賢明に行き届き、かつ公平に行われた。主なチャージはケンブリッジとハーバードの学生時代にマルキスト・コミュニスト・グループに参加したことだったが、これは全くの事実で、彼は隠さなかったし、RCMPはノーマンの忠誠について何も疑点を見えなかった。私は治安担当の責任者に証拠を送り、ノーマンの潔白を証明した」と述べている。

ピアソンはノーマンをニュージラランド高等弁務官の閑職に送り込み、米議会から遠ざけた。だが、ノーマンが必要とする時がふたたび来た。「五〇年代半ばのカイロ大使は大変困難なポストであるが、彼がエジプトから送ってくる報告は情勢分析がよく、米国はそのダイジェストを喜んで受けたものである。」とピアソンは回想している。ノーマンは日本にいた時同様ベスト・オブザーパーでその情勢把握は中東に駐在する外交官中、最も的確で優れていた。

二度目の嵐が五七年三月に訪れ

た。米上院治安小委員会が又しても執拗に、しかもカナダに事前に知らせることなく、ノーマンの糾弾資料を公表したのである。

ピアソンは米国がノーマンに関する資料をカナダに知らせないで公開したことについて、どこの国にも送ったことのない程、強硬な抗議文をダレス國務長官に送り、「小委員会が発表した資料は、RCMPが第二次大戦中にノーマンをコミュニスト・エージェントとして照会した誤った資料で、提示した大学側の証拠に疑問があり、当然破棄されるべきものだったのが間違つて保存されてしまい、カナダ側治安部プランチが「E」に訂正しないで送ったミスによるもので、RCMPは「E」にミスを通告したが、「E」はそのミスを治安小委員会に連絡しなかった。」と証明している。映画ではRCMPは遂にピアソンまで取り調べだしたと描いているが、ピアソンのメモワールによると、「ワシントンにいる友好的でない人々は何でもでっち上げられる。ハーバートが死んだ今、ハーバートを犠牲に出来なくなつたので、今度は私に向かつてきたのだ。アンフレンドリーなプレス、シカゴ・トリビューン、ハースト・プレスやマコーミック・プレスは彼がコミュニストだったことを私が黙認していたと、報じている。」と立腹している。

ピアソンは六八年、首相になつてから治安システムを変更、「E」との情報交換は、個人の権利、インフォメーションの質の問題で疑問があるので、「E」とカナダ情報機関の緊密な提携をとり止めた。

日本ではハーバード時代の友人都留重人の上院治安小委員会喚問証言や他にも大学時代の仲間の証言が原因といわれているが、証言の議事録や証言に対する裏付けを見ない限り、結論を出すことは出来ない。

一九五七年四月四日、ハーバート・ノーマンはカイロのスエーデン大使が住むビルの上から飛び降りて死んだ。カナダ外務省は自殺と公表した。何が彼を自殺に追いやったのか？ 疲れた果てた、とノーマン自身は言っているが……。ノーマンの死については、自殺、他殺をめぐりさまざまな説が流れている。一説は自殺の前夜、主治医と夕食を共にしたが、その医者が睡眠薬の代わりにLSDを与えたのではないかと、という憶測、又、サン・ローラン・カナダ首相がもはやノーマンをサポートしない、と誰かが伝えた、という説、等々……。時間が出来たら、ノーマンが死んだ前後の新聞をマイクログフィルムで読んで、資料にアクセスしてみたいと思う。

スエズ危機回避により、ピアソンは五七年にノーベル平和賞を受賞したが、中立と人権に基づくカナダ外交の創始者、ピアソンを陰で支えたのが、ハーバート・ノーマンであった。(K・H)





まず「発想の転換」 小さい政府と減税を!

大江一男

現代の日本における「ビッグバン」とはそもそも何か、それを考えると、それは最終的にすべてにおける「発想の転換」といえるのではなからうか。

戦後五五年体制がスタートしてから四十数年、一世代半という時間が経過した現在においては、その時代の人達が築いてきた諸々の制度——そしてそれは戦後復興という時代に必要であった制度——が今の時代にそぐわなくなり、金属疲労を起こした根幹を再構築しなければいけない時代に直面しているのである。

「金融ビッグバン」についてはまた別の機会に触れてみたい。なぜならそれを語る前に日本の現在の制度そのものが変わらなければ、結局、絵に描いたモチ、砂上の楼閣に終わるところか、中途半端に実施することによりかえってネガティブな面ばかりが我々の実生活に現れてしまう

可能性があるからである。そもそも日本の社会を基礎から支える制度は大きく分けて二つの「前提」から成り立っている。それは経済は常に右肩上がり成長していく前提と、若年層(労働者)は常に老年層(非労働者)よりも人口が多い、という前提である。

経済成長とは簡単に云えばモノ作りが消費されることで拡大していく。そして一旦すべての人にモノが行き渡り社会が成熟してしまうと今度はそのモノを破壊していかないと、次の新しいモノは生産されないし、消費もされない。若年層が多いうちはモノを持っていない、新しく持ちたい世代が多いため自然と経済は発展して行くが、もう今はその様な世代構成ではない。

人はこのような時かつては二つの対策を施した。一つは戦争であり、一つはバブル経済(破壊経済・消費経済)である。しかしいずれも宴の後の代償があまりに大きく、それらは得策でないと気づいたのであった。

米国は八〇年代後半のスターウオーズ計画から九一年の湾岸戦争を最後に大義名分の立つ軍事行為(支出)に公共事業がなくなってしまう。

そこで米国政府は発想を変えた。経済政策の主体を製造業者から消費者へ、モノという箱——ハードから、そのモノの有効利用、効率使用するソフト中心へと転換したのであった。例えば、大規模な減税政策であり、インターネット・コンピューターを中

心としたハイテク産業の育成であった。このおかげで米国は九〇年代ほとんど唯一先進国で順調な経済成長を遂げることができたのである。実はこの発想の転換こそ米国から学ぶべきことなのである。

日本経済における古い体制の最たるものはいわゆる公共投資である。昔は確かに橋や道路は不足していたし、治水や灌がいのためにダムを必要としていたし、電気の供給も経済発展のスピードに追い付いていけず、不足していた時代もあった。しかし戦後四十数年経ち、社会は成熟しモノは満たされ、米も余ってきた。なのに今だに多くの資金が、我々のお金が税金や貯金、公的年金などからかき集められ、コンクリートで固める事業のために使われているのである。先日十六兆円の緊急経済対策が発表されたたん、いつもジョギングしている河川敷が突如閉鎖され、何をしてもりなのかわからない工事が始まってしまった。

が、おそらく多くの都民は通勤ラッシュを何とかして欲しい、交通渋滞を解消して欲しいと願っているはずである。すでに時代は昔のようにモノを作るだけでなく、いかにそれが有効かつ効率的に利用され、それにより更なる付加価値が生まれ、それが次の経済の発展につながっていくかが問われる時代になっていくのである。もう単に作るだけの公共事業は完全に時代遅れなのである。いや、自然を破壊していることを考えれば事ははるかに重大なかもしれない。

もしこれ以上公共事業をする場所がないならば、当然お金は国民に還元されるべきである。徴税は決して既得権ではない。政府、官僚はすぐにでもその事に気づき発想を転換すべきである。もう成熟した社会に大きな政府は必要ないのである。

最後にユニークな、でも最も効果的であると思われる日本の経済対策を提案したい。それは長期休暇の強制取得制度の設置である。

平日に行くゴルフ場は快適であり、成田空港のあの大きな空間が自分一人のために存在していたこともあった。一方、土日祝祭日は息がつまり、目まいがするほど混んでいる。つまり未だにいろいろな経済的無駄を我々は共有しているのである。これらのすでに建設された社会的資源を無駄なく利用する方法こそ新しい経済政策なのである。もちろん会社も休暇を与える以上賃金は上がらないしむしろ下がるかも知れない。そこを大胆で広範囲にわたる減税政策で埋めるのである。不況の時こそ最も有効に使う民間に命の次に大事だからお金を返すべきなのに、政府は逆に九兆円を増税により吸い上げてしまった。つまり元々存在していた「構造」型不況のところ、「政策」面でも失敗し、結果戦後最大の不況に陥ってしまったのである。そして今こそこの両面においての発想の転換が必要となっているのである。

シアトルにいる友人Nから電話があったのは、もう夜の十一時近かったが、しばらくぶりの会話がはずんで真夜中をすぎてしまった。きつた途端またベルがなり近くに住む長女があわただしく言う。

「ママ、知ってる？スイス・エアがベーギースコープ沖で落ちたのよ。ずっとテレビでやってるわ。Kおぼちゃまで大丈夫かな。デルタとのジョイント便だつて」。

NもKも昔、パンアメリカン航空と一緒に飛んでいた仲間だ。もう三十年以上も前になる。一九六六年、パンアメリカン航空が初めて、日本人ステューアードスを採用したときの同期生である。私は二年飛んで結婚し、その後二年飛んで子供が出来てやめた。パンアメリカンの最盛期に四年間勤めさせてもらった。あの頃は世界中どの空港に行っても、一番いいゲートには全部パンアメリカンの白とブルーの機体が並んでいた。パンナムのキャプテンの白い帽子は世界中のパイロットの憧れであつたと聞く。

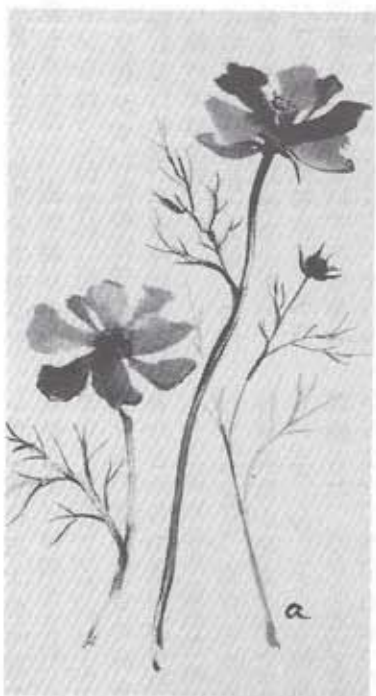
Nは十年パーサーを勤めて辞めアメリカ人のパイロットと結婚した。Kはパンアメリカンが倒産した後、デルタ航空に移って今もまだ現役で飛んでいる。ニューヨークの有名なパンナム・ビルからパンナムのサインが最後に消えた時は涙が出たという。

私達がニューヨークにいた頃、三人はよく会った。Kはマンハッタンの真ん中、エンパイアステート・ビルが目の前に見えるコンドミニアムに居て、Nはその頃、コネティカットのキャンデルライト・レークとい

う小さな湖のほとりに住んでいた。私達家族は、ウエスト・チエスターに住んでいたから、ちょうどマンハッタンとコネティカットの中間だったし、KもNも子供がいなく身軽だつたから、二人はよく私達の家へ来てくれた。夫もずっと航空会社でいたから、ステューアードスの二人とは話もよく合い二人が来るよとく食事を作ってくれたし、幼かった娘達から私を解放してくれたから私達、三人は深夜までよくおしゃ

ゆき、かく想いの中で

■ 昔の仲間



長井東美

べりをした。

昨年、夫の逝去のとき、Nはシアトルから駆けつけてくれ、Kはフライトで来られなかったが、翌月の長女の結婚式にはニューヨークから飛んできてくれた。久しぶりに三人そろつたけれど、夫の葬儀のすぐ後の結婚式で、落ち着いて話す機会もなく、別れてしまった。

娘達の幼稚園の学芸から小学校のピアノのリサイタル、中学校のミュージカルまでKもNもよく見に

来てくれていたから長女も次女も、小さいときから「Kおぼちゃま」、「Nおぼちゃま」と呼んで本当の叔母のように親しんできた。

「ママ、早くKおぼちゃまに電話してみて」

と言われニューヨークに電話したが留守電。とにかくメッセージを残しNに電話した。

「知らなかった。とにかく私、今テレビ見ない生活しているから。でも彼女、スイス・エアには乗っていない

とNと私は電話口でうなずき合い「まあ大丈夫でしょう。」というこで電話を切った。

翌日、早速、「メッセージありがとう。フライトに出てたのよ。」とKから元気な声が届いた。大丈夫とは思っていたものの一株の不安はあつたのでやつと安心したが、元パンナムでデルタに移ったアメリカ人のフライト・アテンダントが一人死んだと言う。

「私みたいにならずと独身で二十年以上も飛んでいる人よ。」

と一瞬、Kの声が沈んだ。

「運命よ」

と私はポツンと言ったとき、あとの言葉が探せなかった。

運命—何もする術のない運命が歴然とあることを私は夫の死に接しはつきりと心に刻んでいたから—。それでも人は同じように歩かなければならない。

夫が死んで社宅を出る時、広い庭に咲きこぼれていたコスモスの花があまり美しく悲しかったので、コスモスはもうやめようと思ったが、この春、やっぱり私の小さな庭にコスモスを植えた。今、窓の高さまでのび、濃淡のピンクの花が風邪にゆれている。たおやかに風にあざからわず、風にたおされず。教えてほしいと思う。その術を。

(題字 杉山園子)

*前号「母の日」の中のワインバスケットはワインバスケット、バイクラフトテーブルはバイクラストテーブルのタイプミスです。訂正させていただきます。

十年前は「スケ番」と呼ばれる若い女の子がいて、長い髪、長いスカートで東京の街をハイゲイして歩いていて。最近それを「ヤンキー」と呼ぶらしい。「スケ番」と同じ反社会的な生き方をしているらしいけれど、時代が移行して少しニエアンスが違う。

その「ヤンキー」と呼ばれる娘達より少し年代が低くなると「チーマー」と呼ばれているということも今回の取材で知った。この連載のために私は回りの人達にいつも「何か面白い東京ネタがあったら教えて」と頼んでおいた。

ある日脚本家の友人が「ヤンキー」の溜まり場を教えてくれた。場所は新宿を少し西に行った中野駅前。そこは看護学校があったり、美容学校、料理学校、劇団などがあるので、夕方行くと、アウトローっぽい女の子がたむろしていて面白いよ、とのこと。

本当だ。皆一様に髪を染めて（茶色だったり、白に近いグレーだったり、紫、緑、いろいろいた）、口紅は黒に近い赤、ミニスカート、転びそうに高いサンダルの女の子が歩いていて、何をしてもなく二、三人でポーツとしていたり、ブラブラしていたり……何となく怖くて近寄り難い。

勇気をふるって孤独そうにしている女の子に話しかけてみた。「これからどこへいくの?」「えっあ、ハラへったからケンタ（ケンタッキーフライドチキン）かマック（マクドナルド）で食ってからサンブラ（中野サンブラザという劇場）これが女の子の言葉か。彼女はロックファンで今夜は好きなロックカ

ーが出演するので、バイトをサボって来たとのこと。近所の野菜市場で働いていて「この頃ウザったくて、そこやめて早くイイ男見つけて落ち着きたいよ」と意外にもマツトウだ。年は十九才、中卒。「今まではバイクの仲間に入って夜の甲州街道をぶっ飛ばしていたけど、親の家を出ているから食っ



てかなきやなんないし、疲れちゃったよ」と去って行った。

何となく自信がついたので今度は三人グループに近づいてみた。取材だと云うと素直に「何でも聞いていいよ。どうせ暇だし」と云う。「何しに来たの」と聞くと「ナンバ」「いい男の子いた?」「みんなチーマーに取

られちゃったよ」と云ってキヤツキヤツと明るく。

学歴は中卒、高校中退。三人共家庭が複雑。出会ったのはあるスーパーマーケットのアルバイト募集の時、三人共茶髪で化粧が濃いため落とされた仲間だそう。今はそれぞれサテ（喫茶店）のコーヒー運び、「うどん屋」「工事現場のガードマン」と昼の職業にいる。そこで一つわかったことは、ヤンキー達にはプライドがあつて「ブソク（風俗、つまり性を売る）だけには落ちたくない」というのと、将来ちゃんと結婚したいから、お金になるのはわかつても「ヤバイ職業」はイヤだと云い切つたことだった。

次に声をかけたのは二人組の幼そうな顔なのに眉を剃り、目を描いて、煙草吸ってガードレールに腰かけていた子達だ。茶髪の根元が半分黒い毛に戻っている。年令を聞くとなんと十四才。「中学生でしょ」と聞くと「中学生じゃ悪いかよ」と突つ張っている。「その髪で学校に行くの?」「ウチ等の学校荒れているからセンコー（先生）何も云わないよ」と段々打ち解けてくる。家の者もあきらめて何も云わないそう。するとA子の方が「ウチの母親も元ヤンキーだったからね」と云う。「へー、お母さんいくつ?」「サンジユウー!」三十才が十四才の母親か。そして兄弟が四人もいるそう。で、お父さんは?」「三十二」「働いてるの?」「ウン、ペンキ屋ア」と屈託がない。

B子は両親が幼い時離婚して、祖母と二人暮らし。「早く中学出て働いて、おばあちゃんに楽させたい」と

云う。「おばあちゃん病気だけど、隠してビルの掃除に行つてアタシを育てているんだもん」感心々々。「ナマ足」と呼ばれる素足にポツクリのような高いサンダル、下着で歩いているようなスケスケルック、超ミニ姿の真つ黒い唇からは想像もできない真面目な答えが返つて来て私は絶句する。

「マックセットでもこ馳走しようか?」と云つたら「ダイエツトしてるからいいよ」、その代わり百円ショップに行きたいと云う。「じゃ、五百円だけ買っていいよ」とそれぞれにコインを渡したら、「キヤーカー」と大喜び、何をかうか知りたいたので一緒に行く。一時間以上かけて二人が買った物は、A子が口紅、眉墨、マニキュア、ヘアピン、小箱。B子は口紅、眉墨、カラーゴム、野菜の皮むき、台所用ザル。おばあちゃんへのお土産だろうか。

彼女達と別れた後の感想は、あの凄まじい格好で、近寄りたいたいヤンキー達もちゃんとプライドを持ち、エンコー（援助交際）と云われる不純交際をやっている普通の装いの娘達よりずっと悪い環境の中で、人生を真面目に生きているという事実だった。



カナダ往還

「国語」

独立後採択、普及した インドネシア語

足立誠之

七年前ジャカルタに赴任して数日後、支店長室に現地のお茶係りの女性がコーヒーとケーキを運んできた。にこりと笑顔で「食え」と言いながら机の上に置く。

後で次長のA君に「日本語を教えているらしいが、“食え”は感心しないな」と感想を漏らすと笑われてしまった。クエはお菓子の意味であるとのこと。

言われてから、ずいぶん昔インドネシア語で「人はオラン、魚はイカン、菓子はクエ」と言うのを聞いたことがあったことを思い出した。



インドネシア二億人の人口のうち、ジャワに住む人の割合は六割であるが、この人達はいく半世紀前までは今のインドネシア語（バハサ・インドネシア）、つまり国語を話していなかったのである。中部及び東部ジャワではジャワ語、バンドンなど西部ジャワではスダ語が話されていた。着任半年後バンドンにも店を開き、ジャカルタの本店のインドネシア人シニアスタッフを支店長として派遣。同氏は家族と共に赴任したが、子供が小学校から帰ってきて

「日常の言葉が通じない」と親に訴えたそうである。たぶん地元の子供達の教室外での言葉はスダ語だったのだろう。

一九二七年、当時のインドネシアはオランダの植民地であり、オランダ領東インド（蘭領東インド、蘭印）と言われていた。独立の気運がようやく芽生え、この年独立を志す青年達が密かに会合を持ち、「青年の誓い」を発表、その中で「一つの民族、一つの言語、一つの国家」を目標にすることが決議されていたのである。

当時の蘭印に住む人々は地域が広大なことから、風俗、習慣、言語はばらばらで、分け方にもよるが無数と言ってもよい程の民族からなっていた。（注、古くはこの広大な地域に一つの独立した国のようなものが構成されていた時期もあった。全く別々と言いきるのも不正確。念のため）。

さて問題は言葉である。常識で考えれば、人口の過半のジャワ人の言葉が独立後の国語に選ばれるであろうが、青年志士達が選んだのは、当時わずか三百万程度の人がしゃべるスマトラの一地方語のムラユ語であった。この言葉は実はマレー語に近く、蘭印各地の港などでも通じる言葉であった。ジャワ語は洗練され過ぎて、謙譲語、尊敬語等が複雑であったのに比し、ムラユ語はより簡単で且つ民主的な言葉とも言えた。何より大部分の人々にとって平等に習い覚えなければならぬ公平さが、ムラユ語採用の最大の理由であったと

思われる。

さて、独立運動はオランダに激しく取り締まられ、青年指導者スカルノは逮捕、収容所に監禁される。

やがて戦争が始まると、蘭印は日本軍が占領、日本の軍政下にはいる。オランダは全くと言ってよいほど、その植民地の人々に対する教育に力を入れなかったのに比べ、日本軍は教育に熱心であった。スカルノも収容所から解放され日本軍に協力、この時期インドネシア語（ムラユ語）教育が推し進められ、飛躍的に普及して行く。

一九四五年八月一七日、日本の敗戦二日後にインドネシアは独立を宣言するが、植民地復活を図るオランダ軍との激しい戦争が始まる。そしてようやく一九四九年オランダは主権を委譲しインドネシアの独立を認めることになったのである。

初代スカルノ大統領は学校教育に全力を傾注した。私が学生時代にはインドネシアからの多くの優秀な留学生が日本の各大学に来ていた。この多くの留学生の派遣は、日本からの賠償の一部を使つての施策であった。小学校が驚くほどのスピードで作られ、就学率も向上していく。ラジオやテレビの導入にも力が注がれたが、これも国語普及のためであった。

昭和三十年代（一九五五年）代後半からインドネシアにおられる親しい方によると、当時ジャワの田舎に行くとインドネシア語が通じないことが多かったそうである。今では

反対にジャカルタに出て来ている人の子供達は田舎に帰っても、祖父母と話が通じなくなっているとのことである。(丁度、日本語の方が得意な一世の方と、英語で育った三世のお孫さんとの関係と似ている)。

つい最近まで、時折、田舎の家の屋根に「3B」という印の看板が立てられていたが、これはインドネシア語が話せて、聞けて、書ける人がいますよ」と言う意味である。ムラユ後を母体としたことは大成功だった。ジャワ人を初め、ほとんどの国民が同じように肩を並べて知らなかつた言葉で「国語」として学ぶのであつたから、誰もが平等で不満は生じない。こういった叡知と努力の結果、今日広大な国土の津々浦々で国語、インドネシア語は話され、通じるようになった。(注、インドネシアの広さを理解していただくためには、その国の最西北端の町、スマトラのアチエにコンパスの芯を刺し、コンパスの鉛筆を東南端のイリアンジャヤIIニューギニア西半分において円を描くと東京がほとんど入ってしまうほどのひろさなのである)。

ちなみに、私が赴任していた一九九一年当時のインドネシアの就学率は小学校はほぼ百%、国民の識字率もそれに近いものとなっていた。(同時期の中国の就学率は七〇%台、文字の違いはあるが文盲率は三〇%台と言われていた)。

この国の子供達は明るくて元気がよい。休日のジャカルタの中心、ステイルマン通り(独立戦争の英雄ステイルマン将軍に因み命名された)を

しやれた制服(アイロンの効いた白いシャツにえんじ色の半ズボン、ひだのあるスカート)を着た小学生が隊列を組んで元気よく、愉しそうに行進して行く風景を見ると、これから益々発展する物と大いに感じたものである。

インドネシアの人達が二十世紀に成し遂げた事業のいったんはお判り頂けたと思う。この国にはまた国を称える美しく素晴らしい歌が多く作られており、人々の国を愛する真摯な気持ちが私の胸を打つ。その中の一つの日本語訳を口ずさみながら、本稿を締めくくりにしたい。

インドネシア プサカ

(INDONESIA PUSAKA)

インドネシア 我が故郷

永遠(とわ)なるこの国よ

インドネシア 生まれし日より

我が誇り同胞(はらから)

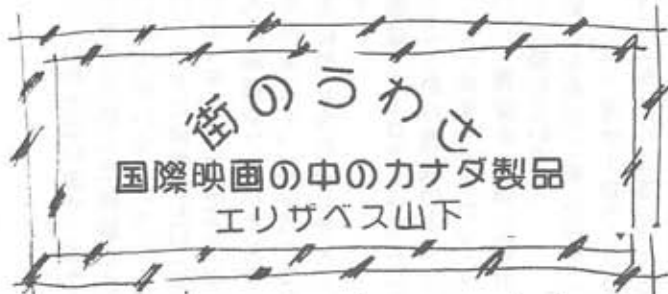
我を生みしこの土地よ

我を育てし地よ

我が老いの身を守り

我が眠るこの地よ

(ブライス・ウォーターハウス・クーパース、日系ビジネス担当ディレクター)



There's so much news centering on economics these days. Alan Greenspan's pronouncements, the Japanese yen, Indonesian finance, Russian collapse -- these are all grist for newspaper headlines. というわけで、今回は経済のお話。でも、経済学を学んだことがないので、「映画」で見た経済の話です。

先日、映画館で「La Promesse」(約束)というベルギーの映画を観ていた時、ふと経済に考えが及びました。この映画は不法移民をベルギーに連れ込み、彼らを汚い部屋に住まわせて、部屋代を搾り取る(extracting money from them) いかかわしい不法移民密輸業者(a shady character smuggles illegal immigrants into Belgium) の話です。部屋代を集めるのは10代の息子の仕事です。

不法移民達はトレーラーに隠れて運び込まれてきます。アフリカから来た一人の女性が所持品全部を詰め

込んだ大きな袋を投げ出すシーンがありました。その袋はカナダのどこでも見かけるあせたような色の赤、青、白の太い縦縞の四角い大きな安物のビニールバッグです。このバッグは中国製で、先年中国を旅行した時、同じビニールが商店の日除けや工事現場の資材のカバーなど、いたるところで使われているのを見かけました。

別のシーンで、主人公の青年が小切手に青と白のペンでサインをしました。このペンは一本のペンから赤、青、黒、緑の4色が出てくるフランス製のペンで、どこの文房具屋でも売っています。

映画で見つけた二つの外国製品。でも国際映画の中で、カナダの製品を見つけることはむずかしいです。

Thus, in one movie, there were two foreign-made articles that were instantly recognizable, two very ordinary items. however, what is there in international movies that reveals a Canadian product? It would be a challenge to make even a short list. Perhaps it's Canada's Fate to remain drawers of water. hewers of wood (水汲み・木こり、カナダの伝統的職業といわれるこの二つが旧約聖書から来ていることをこの原稿を書くので調べて、初めて知りました。)

But, hold on. On second thought, on second distressing thought, perhaps these traditional avenues, too are getting eliminated when we think of our declining fishing and forestry industries.

◇オーロラ・クラブ

一日加親善が目的の

ユニークな会

月一回

夜のパーティーで親睦

高柳雄一

今日本では人気、天気、景気の三つの「気」が悪く、消費が低迷し、国民は深刻な不況に苦しんでいます。こういう時こそ元氣、やる気の二つの「気」が必要です。そこで会社関係以外に交流する場を設け、視野を広め、国際交流を図り、新しい時代への活力を養うことが必要だと考えています。その一つの例として楽しい雰囲気の中で日加親善とお互いの向上を図っているユニークな会をご紹介します。と思います。

一九九四年一月二十一日にカナダが好きな日本人が十名ほど東京渋谷のバブに集まり、相談してこの会の設立を決めました。その際一応メンバー制とするが、ノン・メンバーでも参加できる気軽な会にすること。非営利団体とし、参加者には実質実費のみを負担して貰うこと。そして勿論明瞭会計。具体的な活動として原則毎月一回夜パーティーを開き、その際講師を招き三十分くらいの短い講演を企画する(音楽家の演奏もある)。また毎月会報を発行すること等を決めました。この会の活動は早くも五年目に入っていますが、年々内容が充

実し参加者に喜んでいただいています。今年前半に開かれたパーティーでのイベントをご紹介しますと、

一月二三日(金)首都オベラ所屬の福田泰子さんのソプラノ独唱。

二月二七日(金)池内光久氏の講演。演題「日本におけるカナダ・ソサイティと再訪したカナダの状況」。

四月三日(金)酒井尚子さんの講演。演題「アストロロジー(占星術)の運命の上手な使い方」。

尚、来日中のプリンス・エドワード島の「赤毛のアン」劇場の女優デニス・フアーガソンさんが出席し、ご挨拶されました。

五月二二日(金)清水俊弘氏の講演。演題「対人地雷禁止条約とカナダ政府が果たした役割」。

六月二三日(火)澤田まゆみさんの講演。演題「中年からの子連れ留学とそれにまつわる話」。

七月二二日(火)貴峰啓之トリオのジャズ演奏。

このうち七月の会はカナダ大使館で開かれ、まず大使館の地下のシアターでジャズの演奏を聴いた後、最上階の会場でビュッフェ・パーティーを開きました。その夜は約百二十人が参加し、その中にカナダ人も加わり盛会でした。

この会の参加者は十八才から六十才くらいまでの老若男女で職業はまちまち。日本はお付き合いが社員同士とか取引先が多い典型的な会社人間社会ですが、偶には利害関係が全くないこういう会での交流もよいの

ではないかと思えます。また会員にはカナダで生活した経験がある、カナダに友人がいるという人も多く、例えばカナダに留学したいとか、ワーキングホリデー・ビザでカナダに行きたい人に情報やアドバイスを与えることも出来ます。要は色々な形で日加親善に役立ちたいと考えている次第です。

雑誌「オーロラ」はたまたま名前が同じことから親戚のような親しみを感じています。オーロラ・クラブの会ではこの雑誌を会員に紹介し、購読者も始めています。

皆さん東京に来られることがあれば、ぜひ一度オーロラ・クラブのパーティーにご参加ください。詳しいことはこのクラブの会長で事務局を兼ねている藤瀬幹夫氏にご紹介ください。藤瀬氏の住所、電話番号などは次の通りです。

郵便番号一〇二一〇〇九三
東京都千代田区平河町一〇九一八
ライオンズマンション半蔵門三〇三
電話：〇三―五二七五―五四二五
ファックス：〇三―五二七五―五四二六

また今後カナダに住まわれている方々とも交流していきたくと考えています。カナダでの経験、出来事、ご意見などをお教えいただければ会報に掲載させていただきます。尚、この会はぎりぎりの予算で経営しており謝礼ができませんが、記事を掲載した会報をお送りすることで謝礼に代えさせていただきます。と思います。

(大日本明治製糖顧問)

Masa

DINING LOUNGE
創業 1970年

寿司・割烹・鍋料理

●ダウントウンのホテルより徒歩5分●

205 Richmond St. W.

Tel: (416) 977-9519



東京「ツアーズ」(株)
TOKYO TOURS LTD.



まごころと感謝を胸に

旅

のご相談にお応えします。

TORONTO HEAD OFFICE

Tel: (416) 504-5111 Fax: (416) 504-5115
436 Adelaide Street West, Toronto, Ontario M5V 1S7

FUJI VIP CONNECTIONS

Tel: (905) 672-8855 Fax: (905) 672-8860
Sheraton Gateway Hotel / Toronto International Airport

MONTREAL

Tel: (514) 842-1757 Fax: (514) 842-0916
625 Ave Du President Kennedy, Suite 1203, Montreal, Quebec H3A 1K2

ハイハイハイ
ハイハイハイ



西暦二〇〇〇年問題 対応が遅れている日本

高中公男

最近何かに付けて耳にする「西暦二〇〇〇年問題」なる言葉をどこに聞かろうか。日本の場合には、「平成何年」といった元号がしばしば使われているため、あまりピンとこない面もある。しかし、実際にはコンピュータによる情報処理時代を迎えた日本では、この問題は、本当は極めて重要な問題である。

従来コンピュータを用いた情報処理では、通常、年代を下二桁でカウントし、認識していたため、二〇〇〇年を一九〇〇年と混同し、システム破綻が生じる危険がある。例えば、米国内で可能性が指摘されている問題では、二〇〇〇年一月一日になると、ATMでお金が引き出せなくなる。クレジットカードも使えない。給料あるいは年金の支払いが行われなくなるなど、ルーティンでシステム化されているものほど支障をきたす可能性が高いという。また、反対に支払ったはずのローンなどの支払いが、認識されず、未納状態とされ、延滞金がどんどん付加されてしまふことも有り得るといふ。さらには予定していた取引先からの振り込

みあるいは部品の納入が滞って企業が連鎖倒産を起こすといった産業活動全体に大きな支障をきたす可能性もある。その上、社会生活全般がシステム化されているため、大規模な停電、街では電車が止まり、信号も消えて交通網がマヒ状態になる可能性もある。特に、航空管制システムへの影響は深刻で、飛行機の墜落事故が生じる可能性もある。つまり、高度にコンピュータ管理システムを導入しているものほど影響が大きいわけである。したがって、原始力発電も事故を誘発する可能性があるという。

この問題を未然に防止するために、問題箇所を見つけてプログラムを修正するか、システム全体を入れ替える必要がある。しかし、今日では、コンピュータは市民の生活、さんぎょうのいたるところで使われている。したがって、その作業量が膨大なものであることは間違いない。しかも、単純にシステムを修正、入れ替えたとしても、十分な運用テストをしなければ、盤石な体制とはならない。

JEAN-PIERRE & KRISTENSEN
ジョン・ピエール & クリステンセン美容室



美容一般、着付、エステ
960-0335
予約はユミ子まで

29 Bellair St. Unit 207, Toronto
(地下鉄 Bay 駅下車、Bellair 出口すぐ)

新司・割烹みかど

- お子様メニューもございます。
- お寿司その他デリバリー致します。
- 20名様までご宴会うけたまわります。

シェフ オーナー 樹田 佳一
114 LAIRD DR. LEASIDE, ONTARIO
PHONE: 421-6016 **LICENCED**
日曜定休



クリームチーズ・クッキー



体操のクラススの終わったロッカールームで：「だめよ、今日は彼女、クッキングコンテストに出品する準備で忙しいはずよ」という会話が耳に入ってきた。誰のことかと会話の続きを聞いていたら、いつも一緒にクラスで飛び跳ね、汗を流している仲間のミミカのこと。お菓子作りがとてもしんどい聞いていたし、時には汗を流した後に「せつかくカロリー消費をしたところなのに：」と言いつつも誘惑には勝てず、実物を口にしたことはあったのですが、コンテストへの出品は初耳でした。

今回は九八年度のコンテストに出品を終えた Maria Sinec (愛称ミミカ)さんをお訪ねしました。

秋晴れの日、ミミカのお台所は家の前後のドアが開け放たれ、ちよっぴり冷たい風が通り過ぎます。

「寒くない？ ケーキやクッキーを作る時は、生地のために空気が冷たい方がいいのよ」とスカイライトからの明るい光線があふれるお台所に立った彼女に早速、クリームチー

ズ・クッキーの作り方を教えていたいただきました。

【材料】(四回分をまとめて一度に作り、残りは冷蔵庫に保存しておきます。)

(生地)前日に作り一晚冷蔵庫でねかせておきます。

クラフト、フィラデルフィア・クリームチーズ一箱(二百グラム)、無塩バター四五四グラム、卵黄四個分、粉(インスタント・ブレンドینگ)四カップ、ベーキングパウダー小さじ四分の一。

(中身)

卵黄一個分、無塩バター大さじ一、料理用セミスーイット・チョコレート大さじ三、四、砂糖大さじ八、十、粉末状ミルク大さじ山盛り五、プラムバター(プラムジャム、ヨーロツバ系食品店にあります)大さじ山盛り二、アプリコットジャム大さじ一。

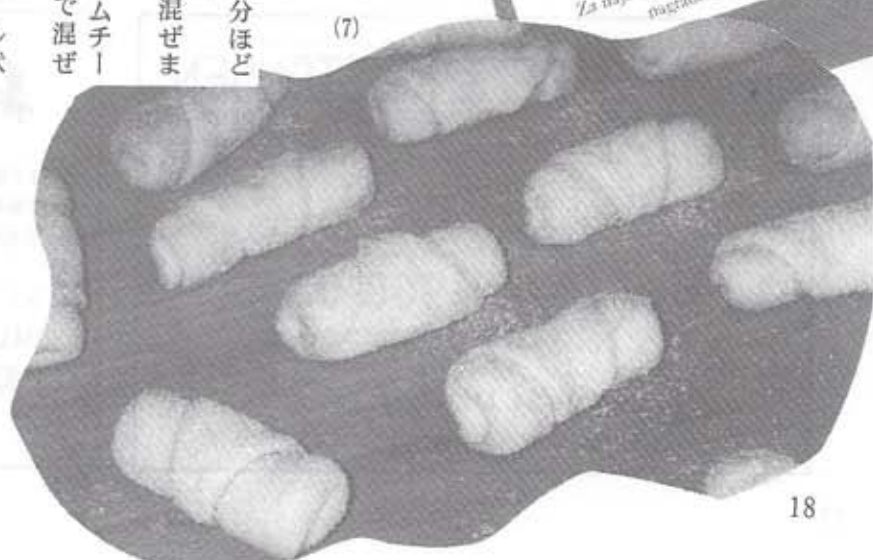
【作り方】(一回分、二四個)

(生地)前日に準備します。下準備はクリームチーズとバターを二セン

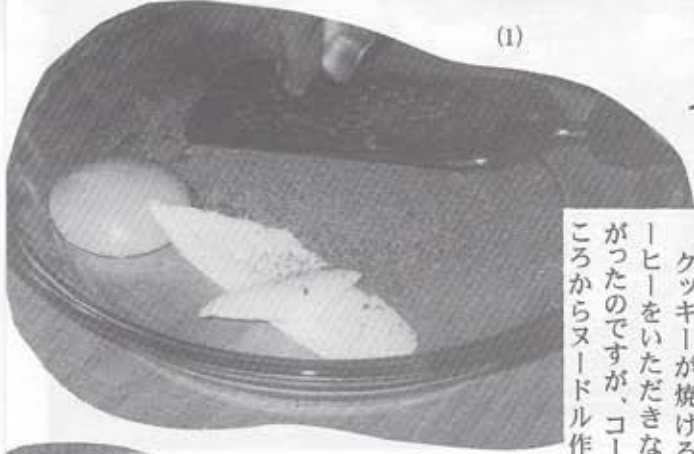


文と写真 杉山園子 (7)

- 手角くらいに切り、室温で十分ほど置いて柔らかくしておきます。
- ① 粉とベーキングパウダーを混ぜます。
 - ② 卵黄、柔らかくしたクリームチーズ、バターを加え、フォークで混ぜ合わせます。
 - ③ 板の上に②を取り出し、ボール状にまとめ、サランラップで包み、冷蔵庫で一晩ねかせます。
- (中身)
- ① チョコレートはすり下ろし、バター、卵黄、砂糖を混ぜます。(写真1)
 - ② プラムバター、アプリコットジャム、粉末状のミルクを加え、よく混ぜ合わせます。(写真2)
 - ③ ①と②を四等分しておきます。(クッキーの作り方)
- ① 前日用意した生地を取り出し、四つに切り分けれます。四分の一が二四個分です。残りは冷蔵庫に入れておきます。
 - ② 四分の一の生地を更に四つに切り分け、直径二〇センチくらいの四角に近い円に伸ばし、図のように六つ



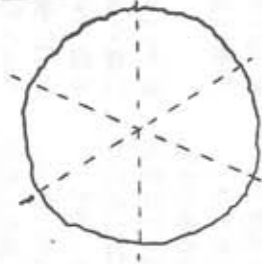
スロベニアの郷土レシピから —— マリア (ミミカ)・スルネクに教わる



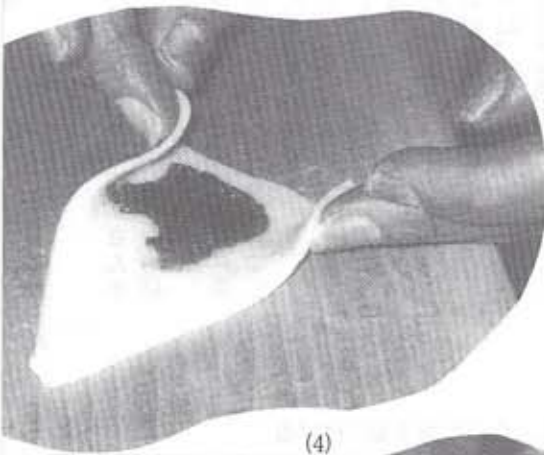
(1)



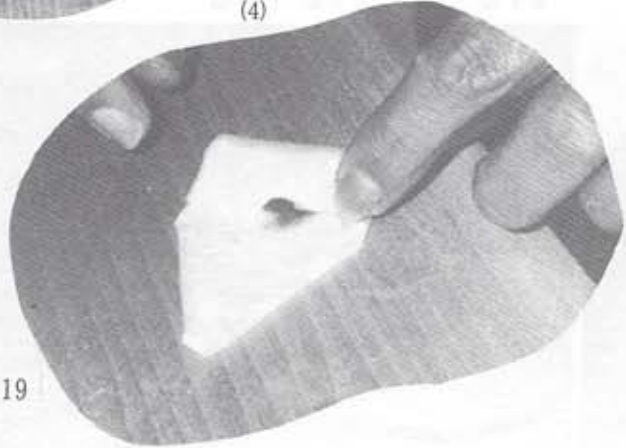
(2)



(3)



(4)



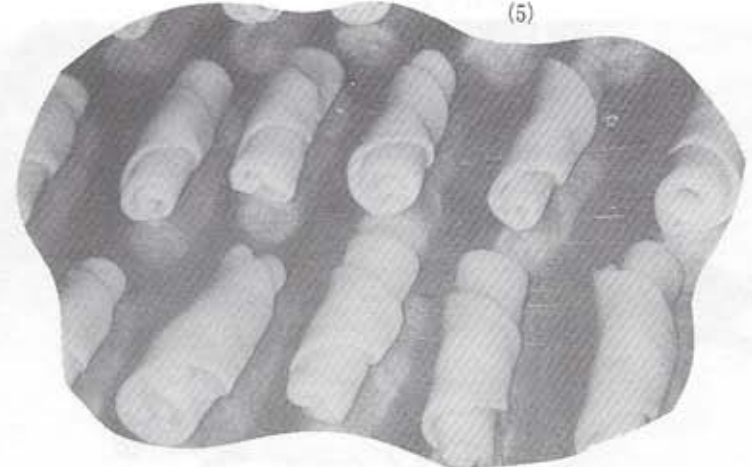
の扇形に切り分けれます。
④ 小さな扇形の底辺を手前に置き、四分の一にした中身の二四分の一だけだいたいの小さじ一杯前後を底の部分に置き(写真3)、両端を折り畳み、手前から中身が出ないように巻いて(写真4)いきます。先っぽをしっかりと巻終わりのところの生地とつまみ合わせ、天板に並べます(写真5)。しっかりとつまみ合わせておかないと、焼いている間に飛び跳ねてきますから気を付けて下さい。
⑤ オーブンで(三五〇F)で二五分焼きます。オーブンにより焼け具合が異なりますから、二〇分くらいで底をチェックして焼き加減を見ます。このクッキーはブラウンにはせず、白のままの出来上がりです。うつすらブラウンになったら要注意。
⑥ 焼き上がりをグラニュー糖にくぐらせ、(写真6)出来上がり(写真7)。

クッキーが焼ける間においしいコーヒーをいただきながらお話をうかがったのですが、コーヒー豆をひくところからヌードル作りまで、全部手

作り。お台所には各々の道具がきちんと整理され、毎朝スープを飲んで出かける息子さんのために、チキンストックが冷蔵庫の中に常備されているという具合です。「外に出て食べると何が入っているかわからないのは……」と気になっても、ついつい手軽さに負けてしまう現代人(?)には耳の痛い言葉です。
三十年前にユーゴスラビアから移住されたミミカさんは洋裁のプロ。現在もお孫さんのお世話、お料理、体操の合間をぬって、結婚式のブライドメイドのドレス作りも続けておられ、この日も仮縫いを終えたドレスが三着仕上がりを待っていました。

クッキーの焼けるいい香りと共にかがったのは、コンテストのお話です。九八年のスロベニア・アングラーズ・アンド・ハンターズ・クラブ (Slovenian Hunters and Anglers Club) のクラブ誌のグラビアに Pecivo'97 のタイトルの下に六人の女性がリボンに胸にしたグラビアが載っています。Pecivo は "cooking" の意。昨年度のクッキング・コンテストの入賞者達です。ラジオで公募もするこのコンテストは今年で三年目を迎え、クッキー、ケーキ、ストウルド、チーズケーキの四部門に分かれて、二人のプロによる審査により順位が決められるそうです。
今年も四八点の出品があり、ミミカはチーズストウルドで二位を占めました。一年目は一位、二年目はベスト・プレゼンテーションの二位と毎年入賞する腕前は確かなものです。八月のコンテストのため、暑さに弱いものは出せないし、出品展示から審査まで、四時間あるので室温に置いておけるものという制限があり、何を作るかを決めるまでが大変ということでした。

ケーキ自慢の方、来年は応募されてみてはいかがでしょう。テレビは見ないので、夕食後は何か作っているというミミカはお台所に立つのが大好きで、ご飯作りなどイヤだと思っただけは一度もないということなんです。焼き上がったクッキーをいただきながら、「この中にミミカの爪垢が入っていますように」と願った私でした。



(5)

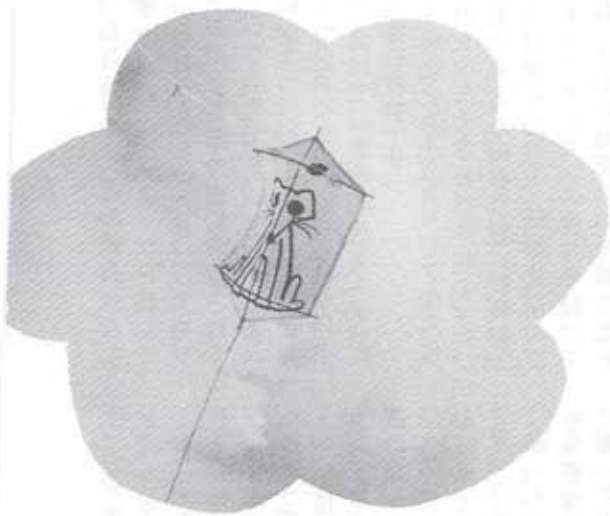


二本合わせて同じカーブが出るように



竹骨を削る

この空は僕のもの!



凧を自分で作って上げる

指導 前川威男さん

土曜日に行く日本語学校で凧を作って上げて、とても楽しかったと、知人の子供がたどたどしく話してくれた。「へー、凧って作るの難しいでしょう?子供でも作れるの?」ときくと、側から親が「親も一緒に手伝ったけれど、面白かったですよ。」と、自分で初めて作った凧が、空高く舞い上がった時の興奮を親子こもこも語った。

それで今回は、その時学校で凧作りを指導された前川威男さんにご登場いただき、カナダで凧を上げるプロジェクトをご紹介します。

「僕と凧の出会い?子供の時、誰でも上げたでしょう。親父が凧が好きで、よく一緒に上げました。いろんな種類の凧を上げましたよ。」

それから何十年か経って、カナダで凧を作って上げることになったいきさつについて、

「去年の十月にトロントで凧上げ大会があったので、凧を持ってぶらりと見ていったのですよ。そしたら日本

から日本凧の会会長の茂出木さんが来ていて凧を上げたので、僕も一緒に上げました。」

「まさか日本橋のたいめいけん(泰明軒)の茂出木心護さんじゃないでしょうね。まだご健在なのですか?」

「いや、息子さんの雅章さんです。たいめいけんは今はそのまた息子さんの代になっていて……、凧のコレクションもあるですよ。」

「たいめいけんのエビフライは美味しかったですね。」

「そう。ラーメンもうまい。」

「あのラーメン、先代の茂出木さんが自分で食べたくなって、メニューに入れたんだそうですよ。」

……懐かしいたいめいけん。話がエビフライとラーメンにそれたので、凧に戻ります。

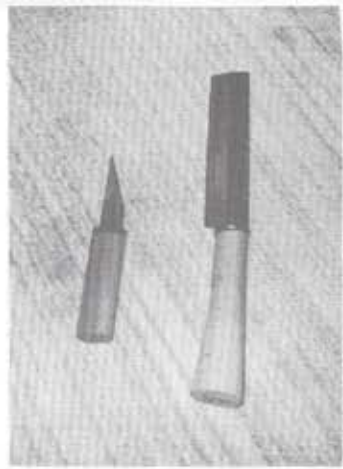
というわけで、凧上げ大会の記事が新聞に出て、それを見た日本語学校の校長先生から「子供達にぜひ凧上げを経験させたい」との依頼があり、それなら最初から自分で作って上げよう、と凧作りプロジェクトがス

込む

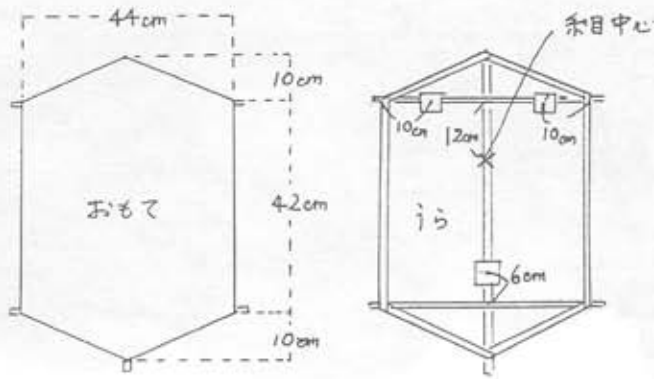
横骨を貼る

まず縦に芯の竹骨を貼り付ける





竹割り刀と削り刀



スタートしました。全工程を①風の紙に絵を描く、②竹骨を貼る、③糸目を付ける、④作った風を上げる、の四工程に分け、四週目に完成した風を全員で空高く飛ばした時の感激。
「子供達があんなに喜んでくれるとは思わなかった。巻糸いっぱい使って上げて、見てくれ、僕の作った風が高く上がっている、って報告に来るの。嬉しくなっちゃったね。」
買った風でなく、自分で苦勞して作った風を上げるということに意義があると言えましょう。日本から本や材料を取り寄せて、前川さんの研究プロジェクトは着々と進んでいきます。

7月29日午後

前川邸の地下室に有志が集まり、風作り第一工程がスタートしました。作業は竹骨の竹削りから始まります。トーチの柄の竹を細く割って、削ります。材料の竹はよく乾燥したねばりのないものがよく、カナディアン・タイヤなどの市販のトーチの竹が扱いやすいそうです。竹骨は二本ずつ一緒に曲げて、同じカーブが出るように削ります。学校で教えた時は竹骨削りは子供には無理なので、削った竹を用意したそうです。

風に絵を描きます。紙は和紙または中国製の紙を画材屋で求めます。絵の具は水彩絵の具。伝統的な風の絵は勸進帳や船弁慶、曾我五郎、源太景季など勇ましい武者絵が多く、お手本を模写して描きます。子供達を作ったときは、それぞれ自分が好きな絵を描きました。中には蛸の絵を描いた子もいました。

風の種類は、角風、六角風、菱風、奴風、トンビ風、武者絵の江戸風、干支を描いた干支風等、形と絵により大別されています。六角風は新潟県三条市が発祥の地、世界中どこにもないユニークな風で、風の世界では「ロツカク」で通用しています。一番上げやすい風だそうです。四角い角風も日本独特の風です。バランスが悪く骨を沢山張り付けるので、上げるのが難しい風です。

第二工程は竹骨を貼ります。勸進帳の六角風でやってみましょう。まず風の角をきれいに六角に折り、ノリ代を二、三センチつけて切ります。縦の芯になる竹骨にグルーをつけて、風の上に真っ直ぐに置き、竹骨の両端に反古紙を切って巻き付け、グルーをつけて貼ると安定します。同様に横の骨も張り付けます。次に風の角を丈夫にするために縁にグルーをつけた糸を貼り込みます。

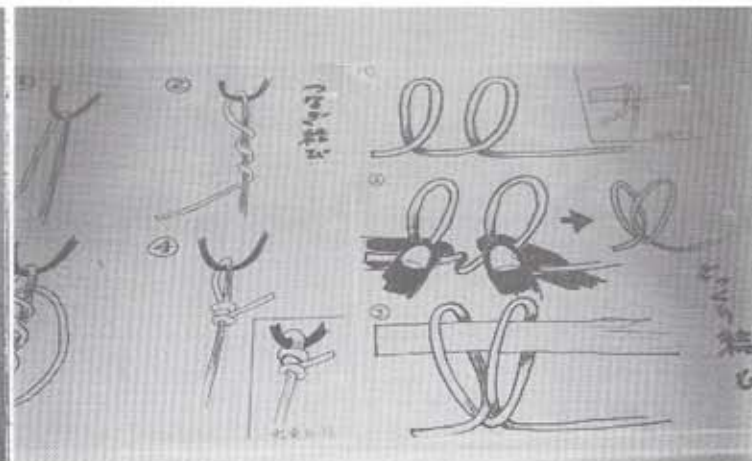
第三工程は風作りの中で一番難しい糸目付けです。糸目とは風に糸を取り付ける作業です。

糸目の力紙を三カ所に貼り付けます。張り糸を竹骨の飛び出した四隅に風の横幅に合わせて、図のようにとつくり結びにします。次に力紙を付けた竹骨の両側に穴をあけてつなぎ結びで糸目を付けます。一本の糸目の長さを縦の一・五〜二倍程度にして、上の糸目は二本に切らずに両端をそれぞれ上の横骨の糸目中心に結びます。下の糸目は糸の片方の端を結びます。糸目を調節する糸目中心は風の吹き具合、糸の重みで変わりますが、上から三分の一乃至五分の二くらい位置が目安でしょう。糸目中心はつなぎ結びにします。

21 出来上がり

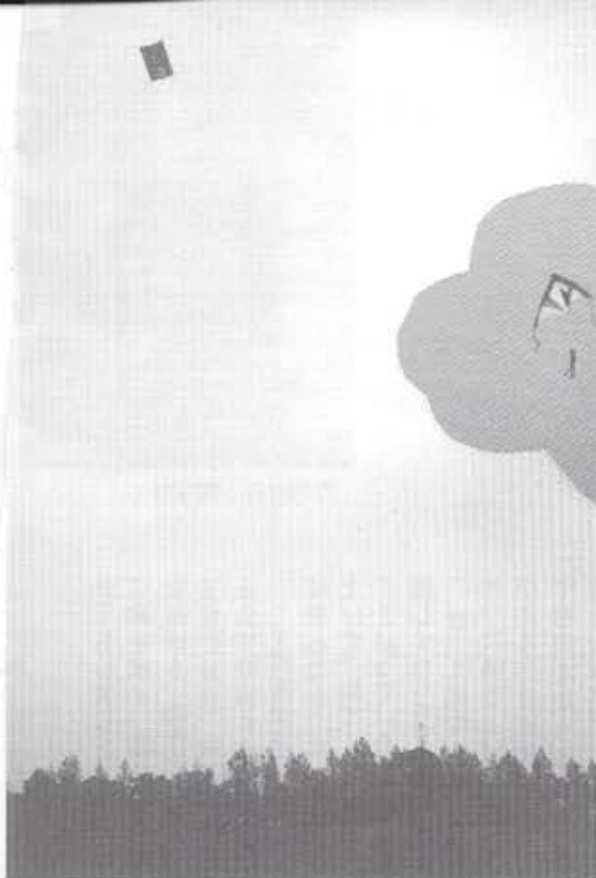


つなぎ結びととつくり結び



回りにグルーを付けた糸を貼り





前川さんは、凧作りのコツとして、出来るだけ軽く作る、左右を対称にする、糸目の取り付けや調節が自由に出来るようにする、凧に反りをつける、必要以上に太い上げ糸をつけない、等を挙げています。

8月15日

いよいよ本番、凧上げの日です。

会場のトロント東郊、スチールズ・アベニューとマツコーワンの角にある広い公園にお昼過ぎに行くと、すでに凧上げが始まっています。めいめい自作の凧を空高く、ぐんぐんと上げています。

「凧は走って上げるものではないのですよ。」と前川さん。凧に乗せて、自然に上がっていくのです。持たせていただきましたが、動きが強く、うっかりしていると凧に引きずられそうになります。時々、風の流れが変わり、思わぬ方向に凧が流されて行きま

「爽快でしょう。この空は僕のもの、という感じでしょう。」
ほんとうに気持ちがいい、開放感がいっぱいでもめられなくなりそうです。

隣では中国人のグループがビニール製のナマズや金魚の凧を上げていました。

シツポのリボンをはらひらさせた洋凧は上がりやすいが、反面、風の影響を受けやすく不安定、それでも長いシツポを沢山付けて吹き流しのようになると綺麗だそうです。

四角い大きな江戸凧の上にビニールの紐を張るとブンブン、ヒューヒュー、豪快な音でうなります。うなり凧は絵を見せ、うなりを聞かせるので低めに上げるとのことです。

凧はいつたいつの時代からあったのでしょうか。もの本によると南の島の原始人が熱帯植物の葉に紐を付けて上げたのが凧の始まり、とありますが、中国では敵陣との距離を測ったり、味方と連絡を取るなど戦場で凧が使われていたそうです。中国から日本に凧が渡ってきたのは平安時代前期、京都の時代祭では鳶凧が登場します。凧が庶民のものになって普及したのは江戸時代からでしょう。浮世絵の技法を使った江戸の錦絵凧、讃岐のムカデ凧、平戸の鬼ようちよう、高松の八角凧、長崎のハタなど、郷土色豊かなさまざまな凧が発達し、凧上げが行事として定着しました。

いつか大凧をつくって大勢で上げてみたい、前川さんの凧プロジェクトの夢は広がっていきます。

凧に乗せて上げる



地上では皆が凧上げ





テニス村の原住民

森貞一 弘

丁度、高度成長時代に育った僕達の世代は「頑張れば勝てる」という目に見えない呪文に操られて育ったような気がする。テレビでも「巨人の星」、「サインはV」、「柔道一直線」などやたらと根性番組ばかりだった。(そして必ず最後に、主人公は苦勞の末、必殺技で優勝するという、今では信じられないほど単純な筋なのだが)

はてさて四十を過ぎて、中古車のように体のあちこちの部品がいかれ始めたのではないかと不安が出てきた。さらに僕の気分を憂鬱にしたのは、知らず知らずの内に「頑張れば勝てる」という無意識な生存競争で沢山の友人や同僚を抹殺してきたことへの後悔だった。『もう、(競争なんて)いいじゃないか。これからは、もつと暢気に楽しく仲良くやっつて行こう。』と、次の趣味と実益を兼ねた将来を考えることにした。

いろいろと試行錯誤している内にテニスにはまってしまつて、最近では妻も呆れている。健康管理の記事には「テニスなどの過激な運動を二十分、週二回する必要がある。」と書いてあるが、はつきり言つて面白すぎて、毎日、二時間プレーしても飽きない。(テニス中毒)

【テニスの魅力って?】

「あんな、走り回つてボールを追いかけるのが、どこか、おもしろいんだ?」と多くの人が疑問を抱く。ゴルフをする人なら理解できるだろうが、ナイスショットを一打した瞬間、ボールが目標に向かっていくのを眺めるのはとても爽快な気分には違いない。ボールを自分の思うように操れた事への満足感かも知れない。同じ様な感覚はテニスにも存在するが、あの爽快さが何回も短時間の内に連続的に得られる。まして自分の足で、生きたボールより先回りして打つので、困難を乗り越えたという達成感が一打ごとにある。又、ゴルフと違って、目標は旗や穴でなく、極端な話、裏庭ほどもある相手コートなら、どこでもいい。(まあ上手な人は一瞬で、幾何学的に戦術を築いて狙いを定めるのだが、それでも周りの人には、失敗してもそんなに顕著ではない。)つまり、比較的、恥をかくこともない、気楽なスポーツだといえる。

【テニスは心】

しかし、最も興味深いのはテニス。コート内での人と人の心の触れ合いだと思ふ。敵と味方でなく全体が小さな社会を築いているようだ。トロント近郊の住宅街の様に、六フィートもある高いフェンスじゃなく、低いネット(網)で仕切られた庭で、お互いの顔を見ながら、ボールという手段で隣同士が会話している。まるで優雅な田園風景のように感じる。当然ながら、そこには男女が共同で暮らしていることもある。(さほど腕力そのものには関係ないので女性でも、結構、対等な立場で楽しめる。)素直に、付き合っている内は、お互い

楽しいが、汚い手口を使おうとすれば、自然と仕返しがあつて醜い戦いとなる。こんな風にテニスそのものはジョン・レノンのイマジンで歌われている平和な社会の縮図のように感じるのは僕だけだろうか?

試合終了後、サウナに入つて皆でガヤガヤと会話するのも楽しい。「今日は調子よかつたね。」と誉め合う事もあれば、「最近、腰が痛くてね。」などと言ひ訳がましいものもある。何れにせよ勝負なんて問題じゃなくて、それよりもお互いに啓発しあつて満足できればいいというのが、大抵のプレーヤーの実体だ。長老が「相手を決して打ちのめしてはいけない。」と呟いたのが印象に残っている。

【相手は、どうやって探すの?】

しかしテニスをしたくても「気の合う仲間を見つめるのや、仲間に入れてもらうにはどうすればいいんだ?」という難題がある。「あまり下手だと相手にされない」のではと愛嬌では自信のある僕でもかなり悩んだが、テニス人種は見慣れない新人を見かけると、最初は遠くから観察しているが、やがて、腕が疼きだして、じつとしていられなくて、「一緒に遊ぼう」と寄つてくるのである。(子供の頃のカキ大将に似ている。)

実は、テニス人種の村では、「初心者向けレッスン」を受けている新人の見張り役がいるみたいだ。修了する頃には、老若男女、誰もが僕のことを知つていたのは驚いた。新人のころは、やたらと歓迎されて「お呼び」が多くて忙しいが、テニス村で村八分にならないように、極力、付き合うようにしよう。下手、上手はあまり気にしないほうがいいでしょう。本

当に上手な人は、誰とでも対等にプレーできる人だと感じます。

【どんなテニス施設がいい?】

やつぱり年中、プレー出来る設備があつた方がいいでしょう。(室内であつたり、風船型であつたりします。)できればシャワーだけでなくジャクジーやサウナのある所が練習後の会話も弾んで素敵です。膝が弱い人は、ハードコートは避けた方がいいでしょう。

【ラケットは?】

最近のラケットはとても軽くてバランスもよく、かなりめちやくちやに当たつてもボールが返るようになっています。腕と肩の筋肉や筋が慣れるまで、プロ級の重いやつじゃなくて力が要らないものを選びましょう。ストリング(ガット)はあまり強く張らない方がいいでしょう。ボールの衝撃を吸収できないラケットはテニス、エルボールの原因のひとつです。

【その他必要なものは?】

テニス用のシューズ。コートを傷つけない目的もあるけど、結局、足首の捻挫の防止のためにデザインされています。

わずかにテニスを始めて四ヶ月ぐらいだが、テニス仲間から多くの事を学んだように思う。そこには「頑張れば勝てる」ではなく「頑張れば、お互い共存できる」という素敵な空気が流れている。人間不信、排他的行為が巷で氾濫している高度な情報社会で、未だに純情な心を持つたテニス村の住人と遭遇できて、救われたような気がした。



トロントで 三度目の夏

定年後のささやかな一ページ

香西宏昭

ことしもまた、盛夏をトロント市で過ごしました。三年目になりまして。三十三年間勤めた会社を定年（六〇歳）で辞め、頼まれた社団法人の仕事も二年ばかりで返上し、ただただ日本の首都圏の蒸し暑さを逃れたいばかりにやって来たのですが、その居心地の良さに生来の怠惰なる精神を発揮して三ヶ月近くのんびりしました。以下は、お誘いを受けて綴る「定年後のささやかな一ページ」です。

ことの発端は計画的でも何でもありませんでした。私達昭和シングル生まれの大多数にとつては海外旅行など考えてもみなかったことなのですが、定年後に数年後に控えて閑職に移った時、会社の同僚に誘われてふとその気になり、海外旅行を始めま

した。もちろんパッケージ・ツアーで。定年でも仕事のあった期間は、二週間しか休みがとれないので、お定まりの観光旅行でしたが、回を重ねるにつれて短期間の観光旅行の意味に重大な疑義を覚えざるを得なくなりました。これが本当の意味で国際親善、国際理解につながるのだろうか——と。

そもそも意義などを論ずる以前に財政面からパッケージ・ツアーを続けられないことがはつきりしてきたのです。日本から欧米の観光都市に行けば、二週間程度で三、四十万円（一カナダドル＝百円で計算して三、四千ドル）は必要でしょう。しかし、当方は定年後の年金生活で特に資産があるわけではありませんから、とても継続は無理——これは理屈でも考え方でもない、厳しい現実なのです。

なんとか蒸し暑い真夏の二、三ヶ月だけでも日本を脱出できないものか——もちろん、寝袋ひとつで野宿を覚悟の旅行や YMCA、B&B（ベッド・&・ブレイクファスト）に泊まり込む気になれば可能は可能でしょうが、高齢者向きとは思えない、治安のいい大都市で安ホテルに泊まり、しかも安く上げる方法はないのか。日本の観光旅行業者に相談しても答えが出るような問題ではないし——私は「現地に行つて探してみるか——そう考えました。」

トロントまでの航空券と二流ホテル二泊分の予約を業者にとつて貰つて、成田を発つたのは一昨年（一九

九六年）の七月でした。

何故、トロントなのか？ この理由がまた何ともたわいのないものでした。実はこの旅行の二年ほど前にニューヨークにいる友人を訪ねたことがあるのですが、パッケージ・ツアーでしたので、米国内の前にナイアガラの滝（カナダ側）で一泊するスケジュールでした。滝のすぐ近くのホテルで泊まったのですが、夕食のホテル・レストランで私の席の担当になった若いウエイトレスの印象がとび切りよかつたのです。イタリヤ移民の娘さんとかで、お世辞にも美人とはいえないのですが、背が低くほっそりとした体の動きがキビキビとしていて実に感じがよい。そう、（義務としての）仕事をしている、というよりは仕事を楽しんでる、という感じ。お客への対応も過不足なく、てきぱきとしている。私は思わず「カナダ入つて、みんな君みたいに親切なの」とカタコト英語で聞いてしまいました。彼女の答えは「オールモストリ——」という簡単なものですが、ああ、こんな娘さんがいる国ならまた来てみたいな、と正直思ったわけです。（カナダ再訪が実現した時、私はナイアガラの滝への日帰りの旅行をし、このホテルにも寄つたのですが、レストランはランチ・タイムの後の休み時間に入つており、彼女のその後については聞けずじまいでした）

ところで、もしトロントに安ホテルがなかったときは、二週間の観光旅行をして帰ればいいや、とまあいいかげんな考えでやって来た当局でしたが、日本の観光案内所にある

イートン地下の「トラベル・インフォメーション」では、まずその「いいかげんさ」がガツンと一撃を食いました。アルバイトかなと思われる青年でしたが、小生のカタコト英語は通じたらしいのに、向こうの云っていることがさっぱりわからない。好青年もさすがに呆れたらしく、肩をすくめて中へ引き込むと代わつてあご髭をたくわえたインド系らしい青年が出てきました。日本に留学したことがあるとかで、流暢とはいえないものの意志疎通は十分出来る日本語会話の持ち主でした。「地獄に仏」とはこのことでしょうか。私は彼を選んでくれたアパートメント・ホテルなるものに飛びついたわけです。日単位ですと三流ホテル並みの料金ですが、月単位になりますと更に大幅に値引きしてくれる点が最大の魅力です。

私はこんな旅のことを「短期滞在型海外旅行」と称していますが、航空券は時期とルートを選ぶことによつて考えられないくらい大きな料金差がありますし、安ホテルで自炊をしていけば東京よりかなり安い食料費が更に安く済むこと受け合いです。

それにしても、もし、ナイアガラの滝のホテルにあのウエイトレスがいなかったら、もし、旅行案内所にインド系青年がいなかったら、カナダと私のつながりはナイアガラの滝か短期の観光旅行で終わっていたでしょう。人生とはこうした偶然と思える転機の連鎖なのかもしれません。（無職・横浜市在住、この三年夏はカナダ、冬はフィリピンで暮らす）



日塔富夫の「映画」エッセイ

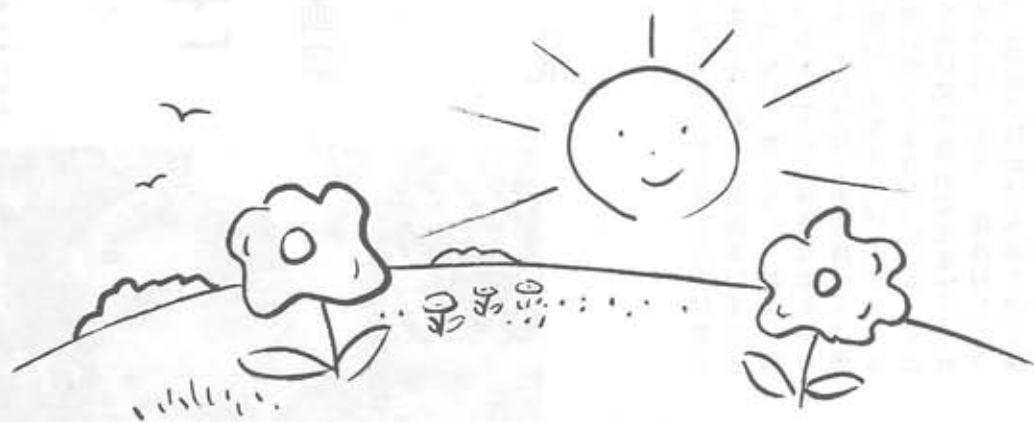
ホワット・ドリームス・メイ・カム

この映画が来るらしいと耳にした時、「ハリウッドもやるなあ」というのが僕の感じだった。けれどこの気持ちに賞讃の意味はなくて、「いいかげんにしてちょよ」と、少々あきれかえったのだ。

この一、二年、ツイスト、ボルケ―ノなど、自然災害の映画で危機感をおおられ、さらにビッグ・インパクト、ハルマゲドンなど、宇宙的にも地球は危ないと映画で尻をたたかれて来た。そして実際に自然災害は各地で起こり、隕石の地球接近も近い将来にあり得る事らしい。時は世紀末、世界的な金融恐慌がやって来る、コンピュータが二〇〇〇年の数字で混乱を起こす・・・と、マスコミは狼少年のように叫び続けている。

そしてこの映画の登場である。この映画は死後の世界、天国と地獄を見せるのだ。これではハリウッド主導の三点セットが全部そろって、「準備は出来たかい？」と言われていてみたいではないか。

と、少々不快に思いながら、また、ハリウッドの描く死後の世界はどんなものかと興味を持ちながら見に行



ったのだった。

ギヤフン。やっぱり甘ちゃんだ。コンピュータ技術をふんだんに使った映像はきれいなというよりグロテスクで、どうしてこんなふうになるの？という疑問は消えない。そしておそまつな常識的な天国の描写、虹色に輝くハリウッド的な世界に、脳の前頭葉をなくしたような人間が、ただただにこやかに空を飛んだり走ったりしている。死んでしまった人達なのだから、前頭葉はないのだとわかっていても、やっぱり疑問は消えない。

映画のストーリーを書く。

ある家族四人のメンバーの、息子と娘、そして夫が、映画が始まってから十五分位の間に次々と交通事故で死亡する。天国の住人になってしまった夫は、一人現世に残った妻を慰めようと、いろいろ手をつくすのだが妻には伝わらない。そしてある日、妻が自殺死をしたため地獄に行ってしまったというニュースを耳にする。それを悲しんだ夫は意を決して、妻を地獄から天国に連れ戻す行動に移る。こういうふうな物語が進むと、なんだかアドベンチャー物になってしまふではないか。やっぱり、どうしてこんなふうになるの？

結局、最後には救出作戦に成功して妻を天国に連れて来て、家族四人が一緒にハッピーエンドとなるのだけれど……

僕は映画の大あらすじを書いただけで、他に細部の、妻が絵描きであつて、その絵と天国の関係とか、家族それぞれのおもわくの会話とか

いろいろある訳で、それらが一生懸命この映画を意味のある物に見せようとするのだけれど、僕にとつてはだめだったみたいだ。そしてこの映画が三点セットのひとつになりきっていない事に安心したのであった。

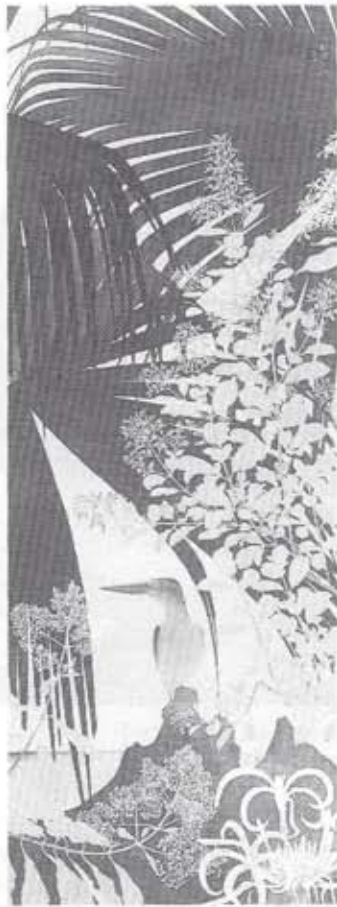
でも考えてみれば、死後の世界も個人の希望が実現できるなんてすばらしいではないか、いつそのこと四人が天国の生活に退屈して、また現世に戻るといふ所まで映画にしてほしかったなあと思つている。

今年五月、母の三回忌で日本に帰った。母は九六年一月、近くに嫁に行った娘三人と午後いつぱいおしやべりし、いつものように夕食後の風呂に入り、そのまま向こうへ行ってしまったのである。九十才であった。近所の人達から年令といい、よい死に方をしたとوراやましがられたらしい。

ひさしぶりに訪れた墓地は僕を一瞬にして子供の時代に引き戻した。その当時の僕らにとつて、墓地は最高の遊び場だったのだ。墓石の間を迷路のように走りまわり、またその後にかくれたり飛び越えたり、むずかしい漢字を見つけて読み方を教わった事だつてあったのだ。そのように縦横無尽に子供達の遊び相手をした沢山の墓石に「楽しかったよ、ありがとう」と言つて帰つて来たのであつた。

子供の頃、一緒に遊んだ住職の長男が跡継ぎをやつていて、ポツリと言つた。「今どきの子供達は墓地になんかやつて来ませんよ。」

(イラストレーター)



菴美の杜 1963年

め、強者が弱者を虐げざらんがため、太陽の如く人類の上に昇りて国を照らさんがため、人々の福利を増やさんがため……(後略)……と決然たる正義の精神が述べられています。この立法精神は現代にも立派に通用するもので、五車の中で正義の星マルドウクは、今でも未来に期待をかけて輝いているのです。

改めて占星学がこのメソポタミアの地に発祥した事実を考え併せるなら、五車を不幸の星と嫌ってばかりはいられないでしょう。長所だけの星はなく、欠点のみの星もありません。むしろ、与えられた星の長所を積極的に導き出すか、それとも短所に泣くかは、自由意志と知性を持つ人間が、悪神ティアマトに試されているとも考えられます。

この難しい星を長所として孤高に生き切った一人の天才画家が、昭和五十二年九月、奄美大島の陋屋で、静かに独り六十九歳の生涯を終えました。画家の名は田中一村。残されていたのは、わずかな家財道具と、絵筆と、極めて完成度の高い未公開作品群でした。その絵は彼の清

烈な生き方と共に、人々に大きな感銘を与えたのです。

普通、人は一つの星だけだけでなく様々な星からも光を受け、性格や運命を形作ってゆくのですが、一村の誕生には五車が特に強く輝き、他の星々の影響はほとんど見られず、五車に純粹培養されたような人でした。それだけに一村は、純粹で妥協を知らぬ人だったと言えます。彼は生涯独身を通しましたが、五車は自他共に厳しい星ですから、生半可に家庭を持てば、家族には平凡な幸せは望めません。金銭、名誉に対しても同様で、五車が損得勘定にかかわれば、バランスを崩して守銭奴になつたり、他から損失を被つたりします。一村は売絵を極端に嫌い「絵かきは貧乏でなくては良い絵はかけません」と、買手の好みに合わせることも、画壇で名を成そうともせず、²⁰。工場の染色工として日給四百五十円(昭和三十五年当時の最低賃金)で働きながら、一生を無垢に絵をかくことだけに燃焼し尽くしたのです。「私は絵をかくために生きているのです。」

「ただ自分の良心の納得行くまで描いて居ます……(中略)……何と批評されても私は満足なのです。見せる為に描いたのではなく私の良心を納得させる為にやったのですから」(友人宛の手紙より)

一村は奄美の自然を心ゆくまで観察し、造化の妙のありつたけを、画布の上に写そうと試みました。魚を描く時は鱗の一枚一枚を数え、小鳥を描くにはヒナから育て、生態を学びました。苦心に代えて造化の神は、野生のアカシヨウビンを、スケッチが終わるまで彼の望むポーズのまま、枝に止めたこともありました。「樹が話しかけてくるようだ」と一村は友人に語つたことがあります。絵に命をかけて、生命と感覚を研ぎ澄ました一村は、大自然の呼吸と一体になり、造化の神と感応交感していたかのようです。

絵画製作における彼の妥協のない態度と意見は、遂に中央の画壇に容れられず、今なお異端視され続けていますが、一村の作品の完成度の高さを、誰も否定することは出来な

いでしよう。五車は、他におもねる事もなく自己の世界を築き上げてゆく芸術家にこそ、無くてはならない星なのです。田中一村は五車の長所を、「純粹な良心」という形で示し、星へ還つて行きました。その死顔は夢見るように美しかったということです。

オーラ

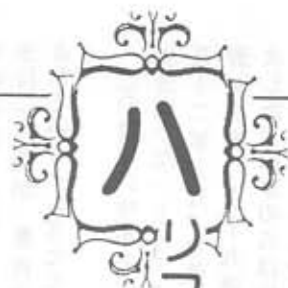
*日本からの購読お申し込みは第一勧業銀行
麹町支店、普通預金『オーラ』の口座へ
年間購読料、三千円を振り込み、同時に
お申し込み用紙を下記へご郵送願います。

送り先= O'RORA
73 McCaul St., Suite 729
Toronto, Ontario M5T 2X2 CANADA

裏千家トロント教室 新 宗楓 教室

8 Dallington Drive
Willowdale, Ontario
M2A 2G3

(416) 493-6776



— 若き日のモードを訪ねて —



ライオンが乗っている墓地のゲート

ハリファックス時代の モンゴメリ

作家誕生の地

梶原由佳

「赤毛のアン」の作者ルーシー・モード・モンゴメリ（一八七四〜一九四二）の暮らした土地を訪ねて、夏の数日をノバスコシア州都ハリファックスで過ごした。プリンスエドワード島大学で開かれた学会にて、モンゴメリ関連の論文を発表した後の七月初旬、私は、島からフェリーに乗ってハリファックスへ向かった。

◇アンが過ごした孤児院のモデル
将来、文筆業で身を立てようと望んでいた若きモードは、ハリファックス・レディース・カレッジに寄宿しながら、ダルハウジー大学英文科の特別コースを受講した。一八九五年九月から、翌年四月までの出来事である。残念ながら、寄宿先のカレッジの建物は残っていないが、彼女の学んだ大学校舎は、現在フォレストビルと呼ばれ、緑に囲まれたその赤レンガの建物を眺めることができる。

モードが通学していた大学の隣には、当時、孤児院の大きな建物があった。ハリファックス生まれの主人公アンが過ごした孤児院のモデルとなつたに違いない。「赤毛のアン」（一九〇八）の続編「アンの愛情」（一九一五）は、モード自身の学生時代の経験から、アンの学生生活がいきいきと描かれている。物語の舞台であるキングスポートはハリファックス、レドモンド大学はダルハウジー大学と考えられる。アンの下宿の部屋から眺められる墓地オールド・セント・ジョンは、現在のパーリントン通りに面したオールド・ペーリング・グラウンドがモデルとなっている。アンと友人プリシラが魅了されたこの墓地に、私も数回足を運んだ。

◇ライオンのアーチをくぐって

二人は、英国の巨大なライオンを戴いた、素朴な、どっしりとした石のアーチをくぐって、正面からはいって行った。
「インカーマンのあたり、黒き莓

デーリーエコー社が入っていたビル 左から2軒目



新聞社時代の下宿





の茂みすら、あけに染まりぬ。かくて、この荒寥たる丘の辺も後の世までの語り草とぞなるならん」快いスリルをおぼえながら、アンはライオンを眺めてくちずさんだ。

（「アン」の愛情「村岡花子訳」）

木立の茂る墓地に立ってライオンの像を見上げると、アーチの上の部分に Inkerman（黒海北岸クリミアの港の名）が刻んである。このアーチはクリミア戦争（一八五三〜五六）で命を落としたノバスコシアのふたりの英雄を記念して一八六〇年に建てられたという。作者モードもここに立ち、兵士の姿を思い浮かべたことだろう。

◇モードが勤めた新聞社

学業を終えたモードは、いったんは故郷プリンスエドワード島へ戻り、小学校で教えるが、後にハリファックスで再び生活している。一九〇一年から翌年にかけて、新聞社デイリーエコーで、校正兼雑用係として働く機会に恵まれたのだ。作家修業時代のモードは仕事の合間をぬって、小説を書いたり、日誌を綴っている。デイリー・エコー社のあったビルは、現在も同じ姿でプリンス通りに立っている。

モードはシンシアという名で「Around the Table」と題するコラムを週一本書いていた。自らの教員生活から、教職の辛さを読者に訴えている記事もある。二十代女性の社会を見つめる視点は鋭い。マイクロフィルムで新聞を読んだのだが、モードのコラムのほとんどが、週末版の第一面に大きく囲みで掲載されているのには驚いた。そのまま続けていけば、ジャーナリストとして活躍できた女性に違いない。

◇文才を認められる

二度にわたるハリファックスでの暮らしの中で、モードは作家として独り立ちできる確信を強めていた。英文学教授から、その文才を認められた大学時代に、ハリファックス・イブニング・メール紙に投稿した詩で五ドルの賞金を得たり、ゴールデン・デイズ誌に送った短編で原稿料五ドルを、ユース・コンパニオン誌へ送った詩が採用されて十二ドルを得てい

る。デイリー・エコー社時代には、男性社員の煙草の煙のなか、周囲の雑音にもめげず、モードは新聞社の机で短編や詩を書き、投稿を続けた。こういった努力の積み重ねが、後にベストセラーとなる「赤毛のアン」を生み出したのである。

◇若きモードの日々を求めて

プリンスエドワード島の「赤毛のアン」関連の場所は、近年あまりにも観光地化されすぎている感があるが、ハリファックスは、アンよりも作家モンゴメリを慕う人が訪れるのに良い場所かも知れない。静かな墓地を巡り、モードの通った教会に立ち寄り、フォレストビルを見上げたり、海辺や公園を散策して、若きモードの日々を想像することができ

る。滞在最後の日、シタデル（要塞）の丘に登り、「アン」の愛情の中にでてくる「ウィリアムズ島」のモデルとなったジョージス島を眺めた。

「あなたには剃り立てのようさっぱりしたウィリアムズ島が、この町を護る頑強なブルドッグのように、霧の中から浮き出ている」とモードは、描写している。目を惹きつけて、このジョージス島を眺めていたら、背後から真っ黒な姿態の潜水艦が浮かび上がってきた。

十八世紀以来、軍用港として栄えているハリファックスは、モードが眺めた姿そのままの面影を今も残しているようだ。

不老長寿の薬を探して

(その四)

コレステロールの話

飽和脂肪とストレスを避けて

HDL



LDL

後藤 順子

年に一度の、定期検診に行く度に、医者から言われる事は、「コレステロールが少し高いので、食事に気を付ける様に!」と、毎年同じ食物一覧表を一枚くれる。私は、肉はほとんど食べないし、ファーストフードもめったに食べないのに...と納得がいかないのでも「どうしてか?」と、医者に聞いてもあまり満足できる返事が返ってこない。又、あなた(患者)と結論の出ない長話をする時間も無いという態度を示される事も毎年の事である。しかし、不気味なのは、毎年少しずつではあるが、値が上がっている事だ。これではいけないと昨年からは定期的な運動をするため、フィットネスクラブで、週に四日は体を動かし、体調もかなり良くなってきたのに、コレステロール値だけは、又少し増えた。次の対策として、もっと、栄養の勉強をして自分で食事を管理するしかないかと覚悟をきめた。そして、調べた結果は次のようである。

油の種類	飽和脂肪	不飽和脂肪	ポリ不飽和脂肪
バター	54%	30%	4%
カノーラ	6	62	31
ココナッツ	77	6	2
コーン	13	25	62
マーガリン	18	48	29
オリーブ	14	77	9
ピーナッツ	13	49	33
サフラン	9	12	78
大豆	15	24	61
ひまわり	11	20	69

◇コレステロールとは何か。

コレステロールはでリング状の脂肪の一種ある。卵や乳製品など食物からも摂取されるが体内でも合成される。体内では、性ホルモンの材料として使われたり抗酸化剤の働きもある。血液中のコレステロールや中性脂

肪などが、蛋白質と結びついた物をリポ蛋白といい、比重の違いで低比重のLDLと高比重のHDL、その他に分かれます。LDLは動脈硬化の危険因子と考えられており、悪玉、一方、HDLは、細胞内に貯まったLDLや動脈内壁にへばりついたLDLコレステロールを体外に排出す



る役目があり、動脈硬化を防ぐと考えられているので善玉と呼ばれていて、悪玉と呼ばれる。悪の根元のように思われがちなLDLですが、実際には、細胞膜上で、体内に入った毒物が細胞内に入らない様に守る重要な働きをしている。例えば、ストレスが貯まった時や添加物や農薬等

が食物と共に体に入ったとき、LDLは沢山、肝臓で製造され細胞に届けられる。つまり、高コレステロールは、過剰な動物製品の取りすぎでも起こるが、体にとって緊急時にも増加する、体の黄色信号である。そして、脂肪は全てが健康に悪いものではなく健康を良く保つためには、ある程度は必要不可欠な物質である。

脂肪は、大きく分けると飽和脂肪と不飽和脂肪の二種類がある。この違いは次の様である。

◇飽和脂肪

Saturated fats

これは、二重結合のない脂肪なので、安定しており、べっとりして重く、血管を詰まらせる要因となる。主に、チーズや卵や乳製品などの動物性食品に含まれる。しかし、ココナッツや椰子オイルなどの植物性食品にも多く含む。飽和脂肪は、過剰に摂取するとコレステロール値が上がり、心臓病の原因ともなる。よって、過剰な摂取は避けるべき悪い脂肪である。

◇不飽和脂肪

Monounsaturated fats

これは、二重結合が、一つあり、さらさらした軽いオイルである。主にアーモンドやピーナッツやゴマ油やカノーラ油やオリーブ油に多く含まれている。特に、オリーブ油は、血中のコレステロールを下げる働きがある。やや不安定なので、冷蔵庫で保存する事が

長寿と人生を考える

日本の百歳

カナダの百歳

二人とも偶然

沖繩出身者だった

秋坂真史



日本では近年、全国的に長寿者が急増している。百歳以上長寿者(以下、百歳と略)数も毎年増加し、全国の百歳数は平成十年九月現在、一人を突破したと厚生省は報告した。この傾向は二八年間続いており、一九六三年度の百五十三人の実に六十六倍という指数的増加をみている。

今後更に後期老年者人口の急増、特に百歳以上人口の増加が見込まれる今日、健康で幸せな長寿期をおくるにはどうしたらよいかを考えてみるのも、多くの人にとって重要になるに違いない。筆者も、百歳を更に超えるなお、ますます元気な長寿者たちから多くのことを学べたらどんなに素晴らしいこと、という気持ちでこれまで調査してきた。この間に出合った百歳は四百名を優に越えた。
こゝでは研究成果のいく一部であ

るが、日本特に長寿県として有名な沖繩と、ここカナダの、それぞれの国で心に残った百歳男性を紹介して、長寿と人生について少し考えてみたい。

□日本の百歳

百十二歳の渡名喜元完さん

まず日本の百歳はと言えば、数年前まで日本最長寿男性の栄誉を欲しいままにしていた渡名喜元完さん(百十二歳)である。実は、筆者は一時、彼の主治医を務めたことがあり、個人的にも身近な存在であった。

元完さんは、明治一七年(一八八四年)十月三十日、沖繩本島南部の佐敷町に生まれた。家は貧農で、男兄弟なく一人の姉と五人の妹がいた。ちなみに彼が百歳になった時、九十二歳になる妹が一人生存していた。幼少時から腕白で青年期も血気盛んであったが、誰とでも屈託なく会話のできる気さくな性格であった。

□二十一歳でハワイに移住

沖繩に戻り、戦火で家族を失う
八十五歳まで働く

明治三八年、二十一歳で単身ハワイに移住して農業経営に従事した。この辺は、後で述べるカナダの百歳と事情が似ている。しかし元完さんの方は十年後に帰沖し、三十一歳の時に八歳年下の女性と結婚している。その後、ふたたび単身でハワイへ渡ることが、まもなく家族も彼を追って同地に渡り、家族で移住した。昭和に入っ

(次ページに続く)

勧められている。しかし、次に紹介する複数の二重結合のある Polysaturated fats よりは安定しているのに、天ぷらなどの加熱する料理に使える。

Polysaturated fats (必須脂肪)

これは、人間の体内で合成出来ないで、食品から摂取するしかない必要不可欠な脂肪である。炭素の二重結合が左から六番目の炭素から始まる脂肪はリノール酸(オメガ6脂肪酸)と呼ばれ、二つの二重結合がある。更に左から三番目の炭素から三つおきに二重結合のある脂肪はリノレン酸(オメガ3脂肪酸)と呼ばれて、全部で三つ以上の二重結合がある。これは、コーンやサフランや大豆

やピーカンや亜麻に沢山含まれる。又、リノレン酸から体内で製造されるEPAやDHAはサンマや鯛やサケなどの冷水の海にいる魚にも多く含まれる。作用は、血中のコレステロールを下げるだけではなく、エネルギーを作り、ホルモンの合成成分となり、油性ビタミンA、D、E、Kの吸収を助ける。よって、リウマチなどの疾患の炎症を和らげたり、頭の働きを良くしたり、精神を落ち着かせる作用がある事も認められている。しかし、熱や光や酸素に不安定な構造なので、油が変質しやすく、開封後は、冷蔵庫に保管し、二週間位が保存の限界である。しかし、冷凍すれば数ヶ月は保存出来る。熱対して弱いので、サラダドレッシングにしたり、野菜は、少ない水で湯がいた後、油を絡める程度が安心して使える方法である。

もし、加熱した場合は、油が水酸化されて飽和脂肪にかわり、同時に、炭素結合が変形して、異性体(Trans fatty acids)をたくさん形成する。これは、人間の体の中で代謝出来ない事はもとより、正常な脂肪の作用を妨害し、心臓病や癌の原因ともなる事が知られているので、天ぷらやいため物の料理に使用するのは、危険である。マーガリンも製造過程で異性体が沢山出来る事もよく知られているので使用をさけたほうが望ましい。摂取量は一日十グラム位をめぐとして、リノール酸とリノレン酸は三対一の割合でバランスよく取ることが大切です。

◇まとめ

油の種類によって発煙の温度は異なり、調理の方法によっては、植物油だから安心といちがいには言えない事はここに記した通りである。しかし、必須脂肪は健康促進のために、必要不可欠であるので、油の性質を理解した上で、上手に料理に利用して頂きたい。理想的には有機野菜を使い、加工食品を出来るだけさけて、自分で納得のいく食材で料理して、ストレスの解消をうまくやれば、あなたの気になるコレステロール値もいつの間にか、正常値に戻っているかもしれません。



て家族共々沖繩に引き揚げた。これは彼の人生で悔やみきれない不運となった。敗戦濃い時期に、沖繩で最後の地上戦が始まったからである。戦火は彼と彼の家族を襲った。この激烈を極めた地上戦での避難途中、妻、長男三人の娘すべてを失ってしまった。終戦直後、彼は失意の中にいた。以後八十五歳に至るまで、独居にて砂糖キビ作農業をして生計を得た。初十五歳と八十八歳に初めて大きな病気をし、次第に一人暮らしや畑仕事に困難になり、九十七歳の時、次男夫婦に引き取られた。彼の趣味は自分で三味線を弾き、古典民謡を歌うことであった。

□カナダの百歳

昨年百九歳で亡くなった
ニヒゴンの親川徳助さん

さて一方、カナダの百歳(と言っても厳密には日系カナダ人の代表は、享年百九歳のミスター・トニーこと親川徳助翁である。これだけの長寿者を捜すとすると、いくら広大なカナダとはいえ、ちらほら存在する程度で、しかも「日本人」が自然と目立ってくるから面白い。しかも二人とも、奇しくも、世界一の長寿地域とも言われる沖繩系の人である。徳助さんは、愛する九十二歳の笑美夫人と次男夫婦及び孫たちと共にニヒゴンに暮らしていた。惜しくも昨年百九歳で亡くなったが、それまでは病氣らしい病氣もせず、旺盛な食欲と毎日のように大好きなフィッシングに精を出していた。

□十七歳でカナダに移民
戦争ですべてを失うが、家族に恵まれ、健康な生活

徳助さんは明治二十一年(一八八八年)二月二十七日、沖繩本島北部にある現在の名護市に生まれた。徳助さんの家も貧しく、子供の頃から山で木を切つて家計を助けたという。彼には七人の兄弟姉妹がいるが、彼はその三番目である。貧乏で学校にはついに行けなかった。当時の貧しい家は、男は海外に出稼ぎ、女は都会に出て遊郭に入ることが多かった。

彼もその例に漏れず、十七歳の時に早くも移民を決意し、カナダの西海岸ビクトリアに上陸した。一九〇五年のことである。しかし、幼顔を体が小さかった彼は、移民検査に不合格。泣きついて「十八歳」として合格したという。

以後は、鉄道での荷積み作業、材木切り出しと運搬労働、鮭の加工業、農業など、多種の仕事を経験した。そして、バンクーバー近郊に五〇エーカーの広大な農地を手にした彼は、四十七歳になってようやく里帰り、念願の嫁さんを見出した。それが今の夫人である。五十一歳で長男を持った。

家族にも恵まれ、農業と畜産経営も順調に行くかに見えた矢先、太平洋戦争が彼らの夢を無惨にも打ち砕いた。日本人である彼は、帰国を決意する。

しかし、ここで、先の元完翁と異なるのは、故郷である沖繩へ帰るのを強

引に引き留めた奥さんがいたということであろう。帰っていたら、戦火に巻き込まれたことは確実であった。不幸中の幸いと考えられなくもない。以後は、他の日本人と同様、収容キャンプ巡りである。厳しく辛い経験の中に、子供も生まれ、家族が増えていった。巡りめぐってやつて来たのが、オンタリオ州北部のニヒゴンで、ここで農産畜産、林業や監視業に携わって、七十七歳、いつの間にか「長寿」と呼ばれる歳になってしまっていた。

自分の家を建てたのが、八十歳の時である。九十八歳の時に盲腸の手術で入院したが、それ以外は「風邪ひとつひかない」そうだ。それからは、大好きなカナダの雄大な自然の中で、愛する笑美夫人と、食事と生活のリズムに気を付けた悠々自適の生活を送ることになる。

さて、二人の百歳の、これだけの生活史から、「長寿の秘訣」などという野暮なことは言うまい。しかし、逆に「これだけのこと」からでも考えたくなるのが人情であろう。

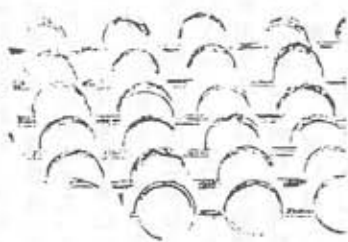
徳助翁に比べ、日本最長寿の元完翁は、さほど食事に気を付けていなかった。酒に溺れた時期もある。戦争で家族を失い、独居の身であれば、それも致し方ないことでもあろう。特筆すべきは、病氣をしてからは酒を断ち、九十五歳頃までは生計を立て、自立した生活をおくっていたということである。また彼は、豆腐が好物であった。

徳助翁も、肉を避け、魚を蛋白源としていたが、相通する信念がある。徳助翁は、これに輪をかけて、フレッシュ・ジュースにハニー・シリアルとかなり食にこだわる。

元完翁は細長い顔にして、大柄な方で、故郷にありながら比較的家庭に恵まれなかったが、徳助翁は丸顔にして小柄だが、異郷を愛し家族に恵まれた。

この二人の日本の百歳とカナダの百歳は、一見、実に対照的な人生をおくってきたかに見える。しかし、注意深くみると、また共通なことも少なくない。実は、本人や家族に会って、直接インタビューして得たデータには、ここに書ききれなかったことが多い。これらを元にじっくりと探求していくのが、これからの筆者に与えられた宿題でもあり、また楽しみでもある。

(琉球大学沖繩アジア医学研究センター、トロント大学に研究留学中)



トロント国際映画祭

一般市民参加型のお祭り

横道文司

今年のトロント国際映画祭が去る九月十九日開幕した。今年はそのナショナル・シリーズにおいて、日本映画が特集され、「ザ・ニュー・ベスト・オブ・ジャパン」と題し、若手監督の作品を中心に二十本もの映画が、会場であるタウンタウンの各映画館で上映された。

トロント映画祭は、映画のマーケットという点でも、またアーティスト的な意味においても、国際的に重要な映画祭である。カンヌ映画祭のように権威ある賞が設定されていたり、映画関係者ばかりが詰めかける映画祭とは違い、普通の映画ファンがチケット予約のために長蛇の列をなし、彼らの目こそが評価の尺度となる、一般市民参加型のお祭りだ。もちろん、新作の売り込みや買付けに目を三角にしている数多くの映画関係者も、どつと世界各国から押し寄せる。首からバス・チケットをぶらさげて、プロア・ストリートあたりを闊歩している業界人の姿を見掛けられた方も多いことだろう。

トロントは、映画を観る環境としては、映画館の数やチケットの安さからいって非常に恵まれた環境にあるが、普段映画館でかかる映画はやはり圧倒的にハリウッドものが独占している。しかし、映画祭のために今回特集された日本映画をはじめ、三百本を超える映画が世界各国から集まり、そのほとんどが新作となると、一般の映画ファンも飛びついて映画館に詰めかける。ハリウッド映画では飽き足らない知的関心の高さが一機に爆発する勢いを感じら

れる。観客層も老若男女あらゆる人々が詰めかけていて、トロントニアンは本当に映画が好きなんだなあ、と、感心させられてしまう。深夜のマイク・バラードのトークショーでも、「みんな、映画祭楽しんでるかい？」とスタジオの観客に問いかける様子を見ても、いかに映画祭が市民生活に馴染んでいるかが見える。東京にも国際映画祭はあるが、いわゆるマニアックな映画ファンが大半で、一般市民のイベントというには程遠い気がする。

映画祭では、上映される映画の監督やプロデューサー、俳優らを多く招へいし、映画上映の前後に彼らを紹介したり、観客からの質疑に応答する機会を設けている。観客たちは、どんどん純粋な質問や感想を制作者らにぶつけていく。時には鋭い質問で彼らをたじろがせるようなこともあれば、「いい映画を見せてくれてありがとう」と心暖かく声をかけ、拍手に包まれることもある。そこには、売り買の駆け引きやショー・マンシップといったスノッパな感じはなく、共に同じ時間を過ごした純粋に映画を愛する者同士のコミュニケーションが心和む雰囲気を感じ出している、実に心地よい。

また、映画祭の開催期間は、外の列に並ぶには寒すぎず、かといって夏の日差しを楽しむには少しはずれの到来を迎えるという絶妙な時期に設定されている。映画祭の存在に季節感を与えているのも、またトロントらしくて心憎い。

前述のとおり、今年はさまざまな日本映画の新作が上映された。海外への日本映画の配給には様々な困難が伴うため、文化都市トロントでも日本映画を見るチャンスはめったにないのが現状だ。個々の映画に関する評価はご覧になった方々におまかせするとして、今回の特集は最新の日本映画の動向を知る上で、大変貴重な機会となったことは間違いない。つい最近まで今村昌平監督や北野武監督の活躍のみが目立っている感があったが、今回の特集で、それぞれの作品の質や好みは別にして、若い監督達が斬新で力強い作品を世に出していることを確信した。最近日本映画に元気が出てきたといわれるのは、噂ばかりではないと心を強くした次第である。

国際交流基金トロント日本文化センター(213 Bloor St. West)では、今回の日本特集にあわせて、上映作品を含む百点以上の日本映画のポスターを蒐集し、映画祭開始前日の九月九日から十月九日まで展示した。映画祭の会場となる各映画館に至近にあるという地の利も幸いし、予想を上回る多くの映画ファンに楽しんでもらうことができた。街が映画一色となるこの時期、映画祭と歩調を合わせ、ともに歓びを分かち合えたことは、何ごとにも換えがたい体験であった。
(国際交流基金トロント日本文化センター)

『新教室大根掘り』

大根はすんなり、
ゴボウは苦勞
秋の一日、寿照美農園で

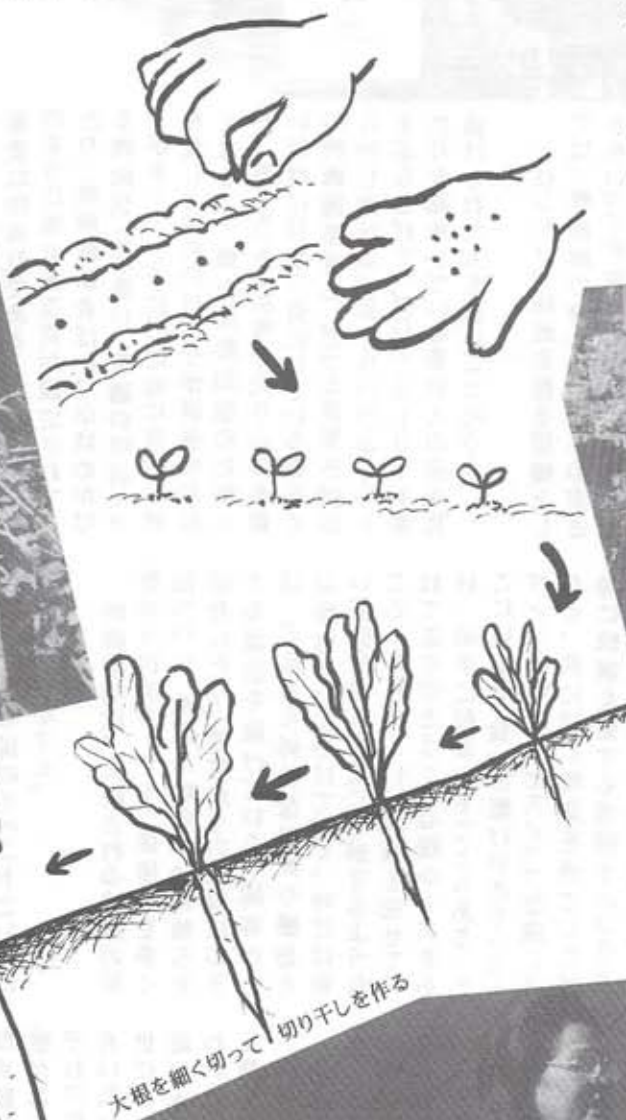
新 照子

毎年、教室の行事に生徒全員といっしょに楽しいことをする計画を立てて、時には陶器作りに窯元を訪問したり、和菓子を作ったりしています。今年のテーマは四季の野菜を自分達で作ってみては、と考えまして、お友達達の畑の一部分を貸していただき、春には皆といっしょに土を耕し、それぞれが持ち寄り種をまいてきました。

遠いところなので毎日水をやりに行くこともできないし、雨が降ってくれば私は大喜び、空を見ては明日も、あさっても降ってね、と願っていました。もう芽が出たかなあ、と思いつつ二週間後にはじめて行き、私と野菜と初対面、まあ、青々とした苗が伸びて、と大喜びしていたら、ご主人が「それは雑草ですよ」と言われて、「これ、野菜でなかったの」と言いながらがっかり...

三週間後に行きましたら、今度は黄色い花が咲いています。「あれーこれ、何の花？」大根の花だそうで、時期はずれに何でも植えればよいものでないことがわかり、これも又、失敗。

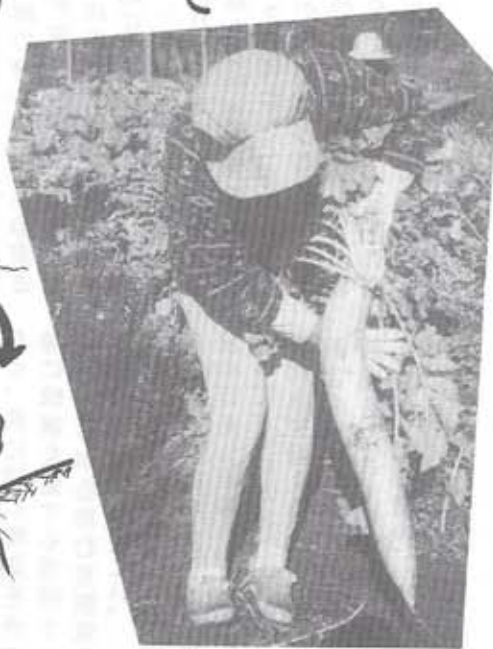
自然の中の空気がとてもおいしい。きれいな土をさわっているのがとても倅せ。この自然の美しさを生徒にも



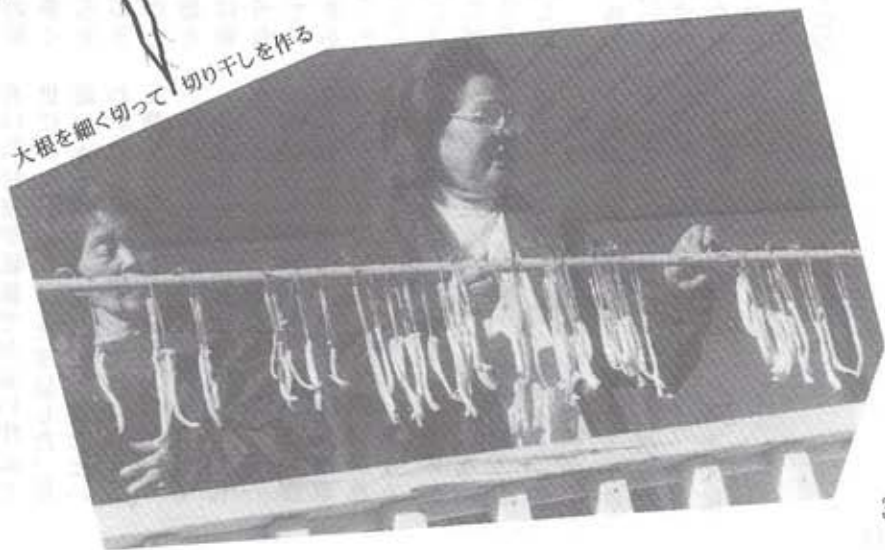
みごとに大根の
収穫にっこり

土の中

大根を細く切って、切り干しを作る



大根が3本! 失礼ネッ!



味わせたいと思い、大根の種をまきました。

私の畠の名は「寿照美農園」。ちょっと大げさかしら。自然の美しい、太陽に照らされた収穫を手にして、感謝と喜びを祝うことから、この名をつけました。

大根も大きくなりましたので、先週生徒と共におにぎり持参で、朝九時集合。トロントの郊外、四十分くらいドライブいたしまして、先方に着きました。まず一番に大根畠へ、何と大きくなって半分は土から頭を出して、私達を待っていていました。

その日は晴天で、皆それぞれ手袋、長靴、帽子をかぶって野良仕事姿。大根は片手でもするつと抜けました。さて、今度はゴボウです。さあ大へん。シャベルを真っ直ぐ入れたつもりでも、途中で切れてしまい、ああ、もつたいない、もつたいない、私も若い生徒達に負けないように小さいスコップで少しずつ深く掘り、一本を掘るのに時間がかかり、先が見えるまで頑張

つて、何と五十センチくらいの長いゴボウを掘って大満足。

よく働いたので、私達のお弁当のおいしいこと。おやつを作っていたけながら、料理の話がはずむこと。今夜は皆、おでんだね。

畠の隅に一輪のすみれが今日のために一生懸命咲いていて、いじらしく思い、おもわず声をかけ、来年もきれいな花を咲かせて待っててね。

私はお茶は大好き。庭の花いじりも大好き。畠仕事も大好き、小さい種があんなにきれいな花となり、小さい種が大きい大根となって、私達を喜ばしてくれる。自然に感謝し、畠を貸して下さったお友達にも感謝して、社中々々トロントの我が家。今夜は皆様の家は、大根のいいにおいがただようことでしょう。

(裏千家トロント支部 教授)



大きな赤カブ

◇手づくり納豆



市販の納豆は気取った宝石のようにほんのわずか小箱に納められている上に、ここではお値段も安いとは言えませんが、ケチケチせずにたっぷり納豆を楽しみたい方は、大豆と市販の納豆を使って手づくり納豆を試してみましょ。

【材料】大豆一パウンド(四五〇グラム)、市販の納豆二〇〇グラム

【作り方】

- 1 大豆はきれいに洗い、たっぷりの水に一晚浸けておきます。
- 2 翌日、このまま大豆を煮ます。親指と人差し指でつぶれる柔らかさまでゆでて、水切りをし、人肌の温度になるまで置きます。
- 3 水気をしっかり切った大豆を容器に移し、市販の納豆を加え、よく混ぜ合わせ、ラップをします。

4 3をオーブンに入れ、オーブンのランプをつけたまま一日置いて発酵させます。

* (注) 内部の温度が上がりすぎると、納豆菌が死んでしまい、ねばりが出ません。ランプといっても各オーブンで温度が異なりますので、ふんわり暖かい温度を保つように気を付けて下さい。

夏は室温が高ければ、オーブンを使わず、タオルなどで包み、温度調節をします。

5 二十四時間置いたものを取り出し、よく混ぜて出来上がりです。大豆は圧力鍋を使うと短時間で出来ます。

納豆は納豆菌を使って発酵させるのですが、個々では手に入らないので、市販の納豆を使ったわけです。混ぜる納豆の量は好みのねばり、糸の引き具合になるように作る度に研究していただきたいと思えます。二〇〇グラムの量は大豆一パウンドに対する最低必要量です。

あたたかいご飯にかけて、納豆巻き、しその葉の巻き揚げなどいろいろ利用できますが、細かくきざんだ納豆を大根下ろしと和え、お醤油を垂らし、こんがり焼いたトーストに載せていただくのが私の好物です。

(杉山園子)

WINTER DRIVING



冬の安全運転に

必要な車の装備・点検

田阪 舞



「キャー！」積雪やブラック・アイスの道路でハンドルを取られ、車体は横斜め向きで対向車線へと突入。気が付けば急ブレーキをかけ、もう頭の中は大パニック。これで運が良ければ、時間はかかるものの、やがて平常心に戻り、ほっと胸を撫で下ろす。「無事で良かった」と。冬、カナダのドライバーなら一度や二度、この様な経験があるはず。きつと私と同様、冬の運転には恐怖を感じている方が多くいらつしやると思えます。地理的にカナダは冬になると、吹雪、寒波、凍結雨など悪天候は付き物で、そんな環境には危険がいつばい。事故が多発するシーズンです。

では冬に向けて、どのような準備をすれば良いのでしょうか？CAAのセーフガード・ガイドブック、「Winter Driving, Self-Help advice」からご紹介しましょう。



【大切な自動車点検ポイント】

緊急事態を防ぐために最も大切な事は秋に車の点検を行うことです。個人でも点検できる項目もありますが、専門家に任せるのが望ましいでしょう。

① バッテリー

温度が低くなると物理的にバッテリーの電圧(出力)が低くなります。暖房を入れたり夜間運転が長いのもバッテリーへの負担となります。常に十分に充電されている状態に保ち、弱くなったバッテリーは交換しましょう。(寿命は六〜七年がめど、一度でも上がったバッテリーは要注意)充電機能として、発電器(オルタネーター)や電圧安定装置(レギュレーター)の点検もしてもらおう。

② 点火装置

冬場を凌げるか否かの簡単な判断基準として「どんな時でも一発でエンジン始動」が可能かどうかがあります。(たまに、なかなかエンジンがかかりにくいというのは、要注意)実際にはバッテリー、点火システム、フューエル・インジェクション、エンジン・オイルの濃度なども関係して

います。渋滞した高速道路での突然のエンストを防ぐためにも、点火システム(高電圧の供給源)ディストリビューター、ケーブル、スパークプラグに破損がないかを点検。

③ ライト

ヘッドライトや方向指示機(ウィンカー)など作動していることを確認。(これ日本の自動車学校だと出発前、必ず自分で点検するよう義務づけられていましたね)他の運転手からも見やすいように、常に塩を含んだ泥水などの汚れを(これらの光る部分から)拭き取りましょう。

④ ブレーキ

悪天候で滑りやすくなった道路で横滑りを防ぐために四輪のタイヤに均等に力が加わっていることが必要です。

⑤ タイヤ

自動車と道路の唯一の接点であることから、タイヤの大切さは理解できます。タイヤと地面との間の静止摩擦の状況によって発進、方向転換、停止などの操作に大きく左右します。均等な静止摩擦を確保するために、全部のタイヤの踏み面が同じであることが大切です。(このように物理的に考えると、どの位置にあるタイヤも重要で、前輪駆動車だからと言って後輪に摩擦したタイヤを取り付けるといのは、危険なのです。)カナダでは、ほとんどの自動車はオールシーズン・タイヤが装備されていますが、ひどい降雪や表面が凍った道路では、あまり役に立たないので必要に応じて冬用のタイヤを装備しましょう。タイヤに

空気を入れる時は必ず指定の空気圧を維持しましょう。(気温の差が激しい冬場、暖かい日は、空気圧が高くなりがちです。)

⑥ 暖房、冷却装置

ラジエーター(冷却器)とキャップの水漏れ、ホースのひび割れを点検する。冷却ポンプのサーモスタットが正常に機能しているかどうかを確認。ラジエーターの中の不凍液の濃度と量、車内暖房とデフロスターも正常に作動している事を確認しましょう。

⑦ 排気処理

排気ガス(多かれ少なかれ有毒な一酸化炭素が含まれている)が車内に入っていないように、排気管(マフラーも含めて)が破損していないことを確認する。(車に乗ってしばらくすると頭がポツとする場合是要注意)

⑧ フロント・ガラス

夏の間、小石などで、殆ど目に見えない小さなガラスの破損(チップ)も冬になると(水分が凍って)一瞬で大きなガラス一面に渡るクラックに変身します。予め修理しておきましょう。泥水がかかっても視界が確保できるよう、磨り減ったワイパーは交換し常に冬のウォッシュ液をいっばいに補充しておきましょう。

積雪の後、正面側のガラスだけでなく、両サイド、後方、そしてボンネットと屋根まで、綺麗に除雪してから運転しましょう。(自分達の安全だけでなく、他人にも迷惑だし、場所によっては、道交法の罰金ものです。)



【非常用救命道具】

CAAとAAAが非常用に車の中に必ず準備しておくように提案している品目です。

懐中電灯、救急箱、毛布は車内に。トランクには、シャベル、砂、塩、トラクション・マット、チェーン、方位磁石、布、ペーパータオル、のろし、服やブーツ、食料、斧、ブラスター、ケーブル、氷スクレーパーとブラシ、地図、マツチとロウソク、消火器、予備のウォッシュ液、スペア・タイヤなど。万が一の場合には、大いに役立つでしょう。(まあ、一生、一度も使わなくてすめば、いいのですが...)

環境庁や気象学の専門家によれば、今年は例年より寒くて、雪の多い冬になりそうです。寒さなんか吹っ飛ばして、活動的な冬を過ごしましょう。そう、そして、もちろん車でお出かけの際、(通勤、買い物、スキー場など)もう一度、車と心の準備を忘れずに。安全第一です。

BRIDGESTONE

冬はくタイヤもブリヂストン



SNOW & ICE TIRE
BLIZZAK
WinterBiter

ICE TIRE
BLIZZAK
IceGripper

GET \$20 BACK

ブリヂストン ブリザックタイヤを4本お買上げの方には一定期間内20ドル(1本5ドル)割引いたします。

ブリザック取扱店はイエローページ"TIRES"セクションを御覧下さい。

セレネ

イン・ジャパン

初めて体験した 六本木・青山の クラブ公演

村越直子

この夏の大事件は、セレネの日本上陸でしょう。セレネは四年ほど前にシエフで自然食を研究している浅井智子さんと、今はクリーヴランド・オーケストラで活躍している橋爪美穂さんと私の三人で結成したコンサート・グループです。満月の夜に私達の宴を体験された方にはわかっていただけないでしょう。やはり勝手が違うので日本に発つ前の準備の段階から大変苦心しました。苦勞話、

(右から橋爪、村越、浅井さん)



不満等はオーロラ一冊分書くほどたまっているのです、最後にちよつとくらいにしておきたいな。

東京で私達が参加した公演は『Salon de Coeur』というセレネのコンサートに類似した催しで、それを日本の主催者側が彼らなりにアイディアを膨らましたものであったと理解しています。この公演に関して、大変貴重な体験でやってよかったと思えることは、①『鍵』という作品を作る機会を得たこと、②東京でいろいろな方々とこの公演をシエフ出来たこと、③セレネ三人+仲間達で温泉旅行に行けたこと。それといろんな口論、衝突の中で自分の欠点を確認させられたことでしょうか。

今回の作品は私にとつて大変思い入れがありました。創作過程が全てであった気もします。『鍵』は日本で活躍するバレエダンサーの佐々木想美さんとトロント・ダンスシアターの同僚、グラム・マツケルヴィのため私に私が振り付けたデュエットで、橋爪さんの作曲、演奏による作品です。この作品が同年代の女性三人で手がけられたことが、私にとつては重要な要素になり、それを共有できた喜びはポーンナスでした。想美ちゃん、美穂ちゃん、私自身、作品には関わらなかつたけれどセレネの智ちゃん。全員が今三十代の働く独身女性をしながら、戸惑い、揺られて、それでもまだまだ自分探しの旅を続けています。それぞれ皆いろんなことで悩んでいるだろうけど、私は今まで生きてきた過程で、一生懸命無我夢中でやってきた自分の人生の中に、ふつと心地よく安らげる場所

を持つていてのではないかな?と思うのです。そこに帰って、現在の自分達を見つめることで、未来につながる扉の鍵を自分の中から拾い出す作業をくり返しているのではないかな。言葉にするのは難しいのですが、オーロラを読んでいる人生の先輩である、特に女性の読者の方々は、私の言わんとすることを汲み取つていただけるのではないかと願うのですが。

どういう形式にしたいか、どういう背景か、色の具合、テンポ、事細かに話しながら、それぞれの作品に対する想像を膨らませていきました。これらの作業は全て電話だったのですが、曲が送られてきて、最初聴いた時の感動は言葉にすることができません。私の想像をずーんと飛び越えて美しく、泣いた泣いた。踊つてくれた想美ちゃんにはろくな説明をしなかつたのですが、彼女の洞察力は素晴らしく、ほんの少しに限られたリハーサル時間の中で恐いくらいに私の意向を読み取つてくれ、見事な表現でまたまた私を泣かしてくれました。こんな風に作品創りができるのは、大げさですけど、我が人生の醍醐味だと感じています。トロントでは来年六月上演しますので、ぜひ、観てくださいね。

会場は六本木のナイトクラブ『Yellow』と青山の『スパイラルホール』の二カ所でした。『Yellow』では夜十時半と午前一時半という私達にとつてはかなり苛酷な時間に、『スパイラルホール』でも昼夜二回公演しましたが、クラブのスタッフの人達も一生懸命支えてくださつて、何と

か無事に終えることができました。照明・舞台・音響のスタッフの手際よさは勉強になり、私達は日本でのやり方を知らないもので、その都度驚かされました。ショウの合間に青山墓地に散歩に出かけようとしていた時、この公演を見に来た若い女の子達が私達に話しかけ、とっても無邪気に素直に感動を露わにしているこちらまで嬉しくなりました。「最近、流行のクラブに遊びに来ているような若い子?達は、私達が十代、二十代の頃より純情なかもね。昔はもつと、突つ張つてたり、ひねくれていた感じだったもの。」というのが私達の感想です。食事の方は、スパイラル地下のレストラン『カイ』が全面的に智ちゃんをサポートしてくれて、頼もしかつたです。ひとつ残念だったのは、智ちゃんスベッシュヤルの『マンガ稲荷寿司』を、マンガの値段が高すぎて日本のお客様達に提供できなかったことです。でもデザートは「豆腐のチョコレートムース」は大好評でした。

滞在中、梅雨の真つ直中で、宿泊先からバスと電車を乗り継いで、毎日リハーサルに青山まで通うのはかなり辛いものがありました。公演の日は公演終えたら温泉だ!と合言葉に頑張りました。箱根でゆつくりお風呂につかりながら、公演のこと、もちろん、仕事のこと、将来のこと、ちらつとそれぞれの結婚観、子供も欲しい等、勝手なことを沢山しゃべりまくり、裸の付き合いがまた一層深められたセレネの夏でした。みんな、ありがとう。(トロント・ダンスシアター団員)

『ハーメルンの笛吹き男』
伝説の元の事実を求めて

阿部謹也著



子供の頃、絵本で読んだ「ハーメルンの笛吹き男」、笛を吹いて町中のねずみを連れ出し、川を渡って溺れさせて退治したねずみ捕り男に町が謝礼を払わなかったため、男は怒って町中の子供を連れ出し、どこかへ行ってしまった。作り話にしてはシヨッキングで、現実性がありすぎる、子供心にそう思いながら読んだことを覚えていた。人さらいや赤マントの話がおどかしに使われて、その頃は子供達もそれを信じるくらいナイーブだった。

ヨーロッパ中世史の研究者の著者は、ドイツ、ゲッティンゲン市の州立文書館で古文書の中に「ねずみ捕り男」(Rattenfänger)という言葉を見つけ、子供の頃読んだ「ハーメルンの笛吹き男」の伝説がよみがえり、「この話には何か深いヒミツが隠されて

いる」と、この笛吹き男の伝説の解明に乗り出した。

「伝説とは本来庶民にとつて自分の歴史そのものであり、その限りで事実から出発する。その点、メルヘンとは質を異にしており……」と著者が書いてるように、笛吹き男の事件は、一七八四年六月二十六日、ヨハネ祭の日にドイツのハーメルンの町で百三十人の子供が行方不明になった事件に由来している。この事実はいくつかの古文書に記録を残している。では、何があつて突然子供達がいなくなったのか? 記録から探ると、次の三説が浮かび上がってくる。

第一説は東ドイツ植民説。十二、十三世紀に人口過剰になったオランダ、西部ドイツから多くの農民、市民が東プロイセン、チェコ、ポーランド、ハンガリー等に植民した。若い人達が植民請負人に誘われて集団で出て行った。この事実を元にして伝説が生まれ、年月が経つうちに青年男女が子供に、植民請負人が笛吹き男に変化していったのではないかと、という。

第二説は子供の十字軍事件。中世の社会では宗教的行事は庶民が社会の厳しい日常生活から解放される唯一の機会で、異常な興奮の中で営まれた。子供とて例外でなく、集団ヒステリーの状態で練り歩き、十字軍を結成してマルセイユやゼノアから船に乗せられて戻らなかつたという記録がケルンやオルレアンに残っている。おそらく商人の手によりアフリカか中近東に売られたのである。

第三説は夏至の祭りの事故である。ハーメルンに残る記録によると、笛吹き男と子供達はコッペンで消えた、という。ハーメルンから十五キロの地点にコッペンブルクという地名の湿地帯の荒地があり、そこは古代夏至の祭りが行われた聖所であつた。ヨハネ祭はちょうど夏至に重なつている。祭りの練り歩きはコッペンまで出かけたのではないかと、そして祭りに浮かれた子供達の一団がコッペンの湿地の底なし沼にはまり込んで死んだのではないかと、憶測する。

子供達が町から出て行くのを見た、という人や生き残つて帰つてきた子供がいる、という記録が残っているからである。著者はこの第三説が最も信憑性があるのではないかと見ている。

それでは、笛吹き男とねずみ捕り男はどこから出て来たのか? 笛吹き男のような遍歴芸人は中世社会では最下層の賤民に属し、悪いことは何でも笛吹き男に転化されていた。それがルネサンスの頃に芸人の地位が向上したため、市参事会の裏切りに対するねずみ捕り男の復讐に話が変つたのではないかと、という。

著者は中世の社会の構造と人々の日常生活の中からこの衝撃的な事件をときほぐして行く。新刊書ではないが、「ハーメルンの笛吹き男」のタイトルへの懐かしさと好奇心で買って読み、読後思わぬ収穫を感じた本である。

(ちくま文庫、税込み六〇二円) (K・H)

OC S
OVERSEA COURIER
SERVICE

海外新聞普及株式会社

日経・朝日・読売新聞国際衛星版を同日配達いたします
新聞・雑誌・書籍の御注文はOC Sへ

Toronto

480 Carlingview Dr, Rexdale, Ontario M9W 6M8
Tel:(416) 675-9061, 9063

Vancouver

3600 Viking Way, Unit 250, Richmond, B.C. V6V 6M8
Tel:(604) 270-1139

編集室から



◇この頃、テニスに凝っている。家にいる時はコンピュータの前に座っているより、ラケットを振り回している時間の方が長いのではないかと、思うほどだ。僕は愉快な楽しいプレイが好きだ。ボールを打つ時、気合が入って、オイとか、ヤイとか、時にはオメンとか叫んでしまう。おいおい、剣道じゃないんだぜ、ここは道場じゃないんだ、テニスコートなんだ、と云われそう。先日、プロのピツクのテープを借りて研究をした。彼は心理学者でもあるのだが、単純なことしか教えていないので安心した。

最近ではコンピュータ屋へ全然行かないで、スポーツ用品店ばかりへ行く、というワイフの声が聞こえそう。だ。(森貞)

◇グロサリー・ストアやスーパーで売っている野菜や果物の中含まれているミネラルやビタミン等の栄養の

成分は二十年前とは大きく変わっている。農薬の使用により地面の栄養分が減ってきているからである。農薬のおかげで虫がついたり、雑草が生えなくなったが、堆肥を使っていた頃に比べてバクテリアが減ったからである。従って同じ量を食べても栄養分の摂取量は少なくなっている。偏食の人、ストレスの多い人、お年寄り、体の弱い人はもちろん、普通の人でもビタミンの補給が必要になってきた。(後藤)

◇この夏、原因不明で、急に左脚が腫れあがって痛み出し、歩けなくなった。転んだ覚えも打った覚えもない、悪い虫に刺されたこともない。連休の最初の日で、ホームドクターの診療所は休み、近くの病院に行きたくも歩くことが出来ない。翌日、友人から電話があったので、事情を話し、傘やゴルフクラブでは杖の役ににならない、と言うと、

たまたまその友人の所へ元看護婦の友達に車を積んで訪ねてきているので(この人、身障者でないのに身障者用のパーキングに入れるため、いつも杖を積んでいる。)これからすぐ迎えに来てイマージェンシーに連れて行くと言う。

行った先の病院では、レントゲンを撮ったが、骨に異常がないので、サポーターをぐるぐる巻いて、松葉杖を買わせられ、鎮痛剤を飲み、というだけ。五日後に整形外科の外來に來いというので行くと、二時間近く待たされて、診療は二分。同時に三、四室に患者を配置して、たった一人の医者が隣から隣へ部屋を駆けずり回って診療する。忙しいので足など見ないでカルテを瞥見、「痛風だ、痛風だ!血液検査」と断言。「エッ、痛風?尿酸値が低いから痛風のはずはないと思いますけれど。」「などと言っても耳に入らない。血液検査の結果、痛風ではないことが判明。またレントゲンの撮り直し。また、骨には異常がなく、「まだ腫れて痛いのですが、何なのでですか?」と医者に聞くと、「ミステリー」と言う。それで総合病院を止めて、ホームドクターに切り替えた。しばらく経ってから、その病院から電話がかかってくる。「何で急に來なくなった?看護婦の態度でも悪かったのか?」と云う。「いえ、別に。遠くて通うのが大変なのと待たされるから」と答えておいた。

総合病院は重病や手術や骨折でもしない限り行く場所ではないようだ。中位の痛みや症状を治してくれる適当な診療機関がないので、民間ヒーリングが流行るのかもしれない。

(K・H)

HELLO JAPAN
Citytv channel 57
Cable 7
EVERY SUNDAY 8:30~9:00AM.

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP
SANKO
 730 QUEEN ST. W. TORONTO
 TEL(416)703-4550/FAX(416)703-8593

オーロラ購読申込み用紙

年4回発行 年間購読料14ドル
 小切手を添えて郵便でお申込み下さい

カナダ国内 14カナダドル(送料、GST込み)
 アメリカ 24カナダドル(エアメール送料共)

ネーム _____
 アドレス _____
 郵便番号 _____

オーロラ

(代表・平塚かずよ)

オーロラ

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE



資生堂125年の歴史を展示するギャラリー
(ビューティ・インスティテュートの内部)

SHISEIDO BEAUTY INSTITUTE では、毎日、スキンケア・メイクアップなどの各種美容講座を開講しています。

カナダの皆様にも、資生堂化粧品をもっと知っていただきたい、という願いを込めて、講座へのご参加は完全無料、会場での商品の販売も一切ありません。

なお、座席数に限りがありますので、事前にお電話にてご予約下さい。

住所： 1 Dundas Street W., Suite 2405
Toronto, ON M5G 1Z3

電話： 416-408-3700 (英語)

または、SHISEIDO CANADA (本社)

電話： 905-763-1250 (日本人スタッフ常駐) まで、お気軽にどうぞ

ショーフレックスのお客様はすべて V. I. P.

大・小バス / ミニバン / ストレッチリムジン
セダンなど... すべて日本語のガイドまたは
ドライバーがご案内いたします。



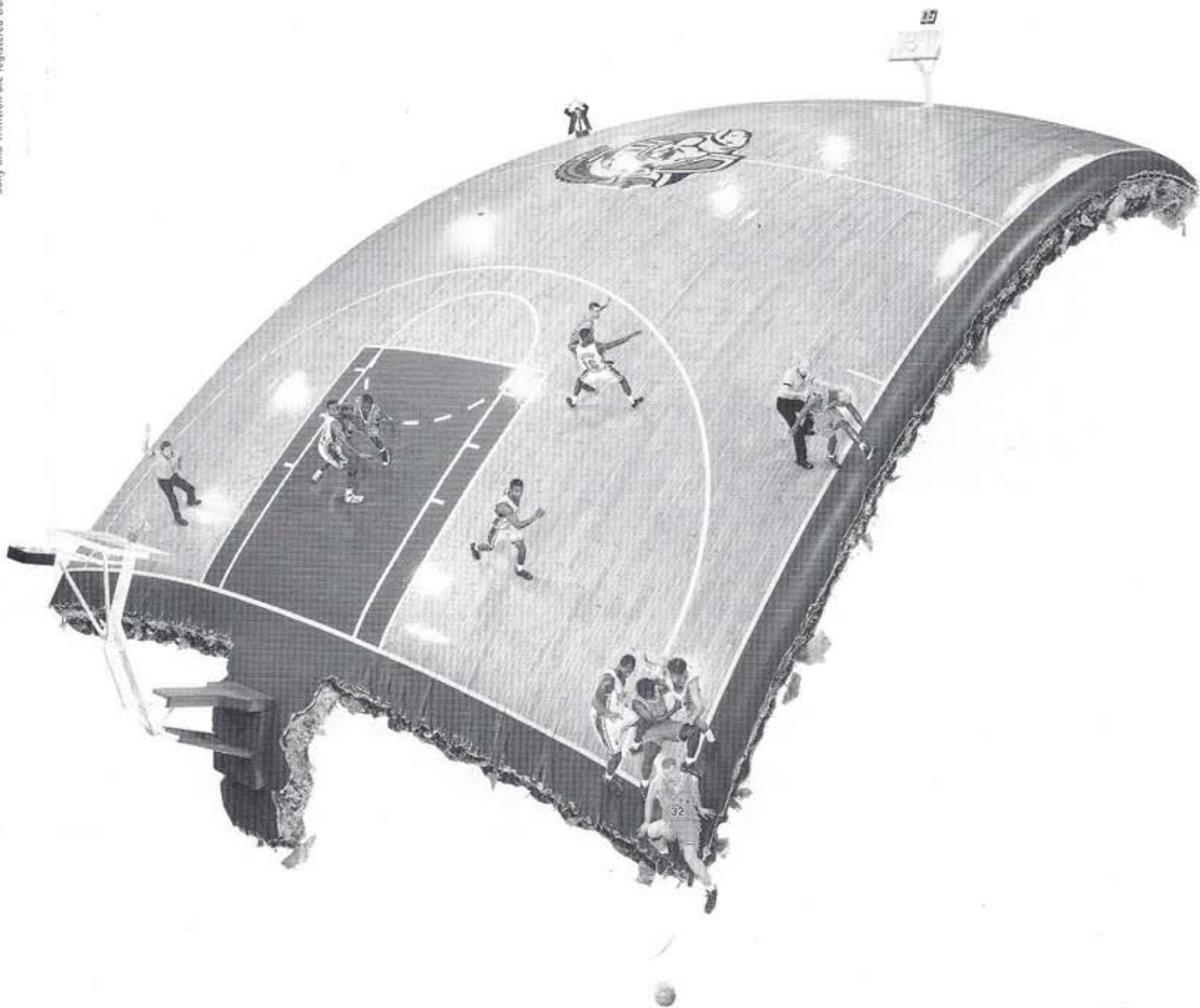
- 空港ご送迎・ナイアガラ観光は快適なリムジンで。
- テクニカルビジット・通訳 その他もアレンジいたします。

Show Flex International Inc.

315 Adelaide St. W., Toronto ON M5V 1P8

Tel:(416)977-6849 Fax:(416)977-0765

SONY.



Curves distort. FD Trinitron Wega doesn't.

Introducing the most highly evolved Trinitron ever. FD Trinitron Wega (VAY-guh). Conventional curved screens can lose picture quality when viewed from certain angles. The FD Trinitron Wega picture tube is a flat screen from top to bottom and side to side. Wega is reflection and distortion free, for a bright sharp picture that's more true to life than TV has ever been. FD Trinitron Wega. Television that won't bend the truth.



FD Trinitron

WEGA

THE WORLD IS FLAT.

www.sony.ca